SONY

PROFESSIONAL DISC LIBRARY

XDJ-1000

⚠警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

XDCAM™ Professional Disc XL-QD

OPERATION MANUAL

Japanese/English/Chinese

1st Edition (Revised 5)

4417558060

安全のために

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ～ 6 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

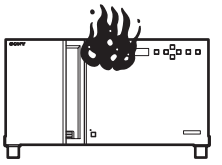
万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら

↓

❶ 電源を切る。
❷ 電源コードや接続ケーブルを抜く。
❸ ソニーのサービス担当者、または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



↓

すぐに電源を切り、消火する。

警告表示の意味

オペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

目次

⚠ 警告 4
⚠ 注意 5
その他の安全上のご注意 7
概要 8
主な特長 8
主な機能 8
システム構成例 10
各部の名称と働き 11
前面パネル 11
背面パネル 13
起動と停止 14
起動する 14
停止する 14
ディスクの取り扱い 14
記録・再生が可能なディスク 14
取り扱い上の注意 14
誤消去を防止する 15
ディスクをフォーマットする 15
ディスクの出し入れ 16
トレイを引き出す 16
ディスクを出し入れする 16
データベースへの登録 16
緊急時のディスク取り出し 16
ネットワークの設定 17
IP アドレスの設定 17
Web アプリケーションの表示 18
メニュー操作 19
メニューの基本操作 19
メニュー一覧 19
メッセージ 21
使用上のご注意 23
結露について 23
HDD 搭載機器に対する注意事項 23
RFID タグの取り扱い上の注意事項 24
商標ならびにライセンス表記について 25
オープンソースソフトウェアのライセンスについて 25
GPL/LGPL/GPL V3 適用ソフトウェアの入手について 25
仕様 26

JP

⚠警告

火災　感電

下記の注意を守らないと、
火災や**感電**により**死亡**や**大けが**に
つながることがあります。

指示

指定された電源コードを使用する

指定以外の電源コードを使用すると、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- ラックマウントするとき、レールにはさみ込まない。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーのサービス担当者に交換をご依頼ください。

指示

電源コードのプラグ及びコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまでさしこまないと、火災や感電の原因となります。

分解禁止

外装を外さない、改造しない

外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。
内部の調整や設定及び点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

⚠注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を
与えることがあります。

指示

表示された電源電圧で使用する

製品の表示と異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

指示

運搬時には必ず底面を持つ

前面パネルの前扉下部に手を差し込んで本機を持ち上げたりすると、前扉が壊れてけがをすることがあります。
本機は重量物ですので、必ず底面を持って正しい姿勢で運搬してください。
不安定な姿勢で運搬すると、腰痛になったり、落下によるけがをすることがあります。

指示

2人以上でラックマウント・運搬する

本機は重量があり、かつ左右のバランスが悪いので、けがや事故を防ぐため、ラックマウントや運搬は必ず2人以上で行ってください。

禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置、使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。
取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での設置・使用は、火災や感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水のある場所に設置しない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。
雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。

禁止

不安定な場所に設置しない

次のような場所に設置すると、倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。

- **ぐらついた台の上**
- **傾いたところ**
- **振動や衝撃のかかるところ**

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

禁止

通気孔をふさがない

通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。
風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- **壁から 10 ㎝以上離して設置する。**
- **密閉された狭い場所に押し込めない。**
- **毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。**
- **布などで包まない。**
- **あお向けや横倒し、逆さまにしない。**

禁止

高温下では使用しない

高温の場所で本機を使用すると、火災、発火、発煙の原因となることがあります。周囲温度が 40 ℃を超える場所や、直射日光のあたる場所では使用しないでください。

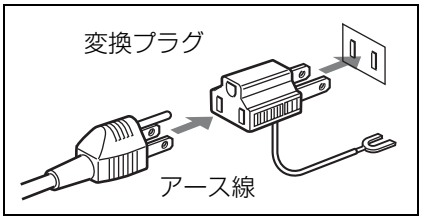
アース線を接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。
次の方法でアースを接続してください。

・電源コンセントが 3 極の場合
指定の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。

・電源コンセントが 2 極の場合
指定の 3 極→ 2 極変換プラグを使用し、変換プラグから出ているアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。



安全アースを取り付けることができない場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

指示

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。
十分注意して接続・配置してください。

禁止

2 台以上積み上げない

ラックを使用せずに 2 台以上積み上げると、機器が落下してけがの原因となることがあります。

禁止

製品の上に乗らない、重いものを載せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

手を挟まれないよう注意

トレイを開閉する際には指や手を挟まない

トレイや本体の開口部に手を入れると、けがの原因となることがあります。

禁止

ファンが止まったままの状態で使用しない

ファンが付いている製品では、ファンが止まると、アラームが表示されます。
ファンが止まったまま使用し続けると、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。ソニーのサービス担当者にご連絡ください。

ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

指示

移動時にはコード類を外す

電源コードや接続コードは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることあります。
移動時には、コード類を外してください。

指示

ディスクが収納されたビンを運ぶときには、ディスクが抜け落ちないように注意する

ディスクがビンから抜け落ちることで、けがの原因となることがあります。

その他の安全上のご注意

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。
万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

本機をラックに設置するときは、ラックと本機の間に、左右両側面に 4cm 以上、後面に 10cm 以上の空間を確保してください。

設置時には、通気やサービス性を考慮して設置スペースを確保してください。

- ファンの排気部や通気孔をふさがない。
- 通気のために、セット周辺に空間をあける。
- 作業エリアを確保するため、セット後方は、40cm 以上の空間をあける。

机上などの平面に設置する場合は、左側面および右側面は 4cm 以上の空間をそれぞれ確保してください。ただし、セット上部はサービス性を考慮し 40cm 以上の空間を確保することを推奨します。

注意

日本国内で使用する電源コードセットは、電気用品安全法で定める基準を満足した承認品が要求されます。
ソニー推奨の電源コードセットをご使用下さい。

ここに規定した以外の手順による制御および調整は、危険なレーザー放射の被曝をもたらします。

本機は「クラス 1 レーザー製品」です。

レーザー特性

波長	400 ～ 410 nm
発振形態	連続
レーザー出力	280mW（max. of pulse peak）、150mW（max. of CW）

概要

プロフェッショナルディスクライブラリー XDJ-1000 は、プロフェッショナルディスクドライブとビンと呼ばれるディスク収納部を備えた、プロフェッショナルディスクのオートチェンジシステムです。
複数のプロフェッショナルディスクに対するデータの読み出し / 書き込みを効率的に行うことができ、撮影した素材の運用やアーカイブ、メディアの運用などを効率化します。
本機の操作は、Web ブラウザー上で動作する内蔵 Web アプリケーションを通じて行います。

主な特長

小型、省スペースなオールインワン構成

19 インチ標準ラックに搭載可能な幅 424 mm の本体に、プロフェッショナルディスクドライブ 1 基とディスクを収納するビンを 2 個搭載しています。ビンには、15 枚ずつ最大 30 枚のプロフェッショナルディスクを格納することができます。
別売のプロフェッショナルディスクドライブ XDBK-J102 を装着することで、ディスクドライブを 2 基に拡張することができます。これにより、オペレーションの高速化とディスクドライブの冗長化が可能です。

キャッシュ用 HDD を内蔵

本機は、500 GB の HDD をキャッシュ用として使用しています。外部のサーバーなどから転送されたデータを一時的に HDD に格納することで、データの転送を高速化できます。
内蔵 HDD は 2 台搭載しており、信頼性を確保するために RAID-1[1)]（ミラーリング）を構成しています。

1) RAID-1（Redundant Arrays of Inexpensive Disks 1）：複数台の HDD に同時に同じデータを書き込むことで信頼性を高める機能。

電源ユニットの冗長化構成に対応

別売のオプショナルパワーサプライ XDBK-101 を装着することで、電源ユニットを 2 基に拡張することができます。これにより、一方の電源系統に障害が発生したときでも運用を継続でき、高い信頼性が要求されるシステムに対応します。

RFID タグを使ったメディア管理に対応

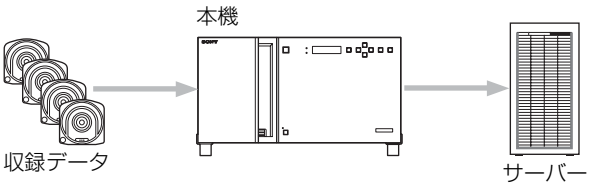
RFID（Radio Frequency IDentification）タグを使用したメディア運用に対応しています。本機は、プロフェッショナルディスク用 RFID タグのリーダー／ライターを装備しています。プロフェッショナルディスクに RFID タグを貼り付けることで、ディスクのタイトルや記録されているファイルなどの情報の書き込みや読み出しができ、運用の効率化が可能です。また、別売のビン用 RFID タグのリーダー／ライター（A-1877-210-A）を装着し、ビンに RFID タグを貼り付けることで、ビン単位でのメディア管理も可能になります。

主な機能

内蔵 Web アプリケーションを通じて操作できる本機の基本機能を次に示します。

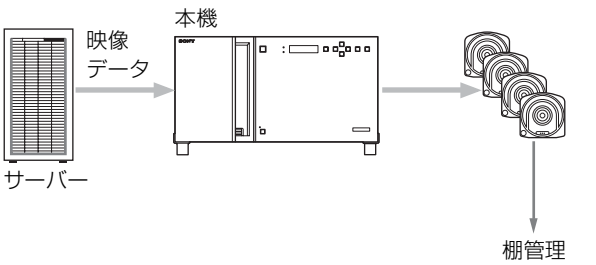
オートインジェスト

複数枚のプロフェッショナルディスクに格納されたデータを、サーバーやノンリニア編集システムなどに転送します。



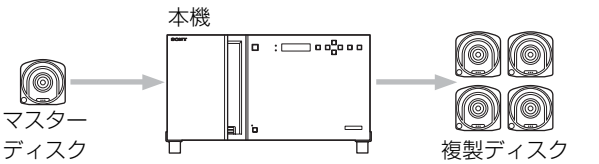
オートアーカイブ

サーバーに格納されているデータやノンリニア編集システムで編集したデータを、本機に格納したプロフェッショナルディスクに書き込みます。



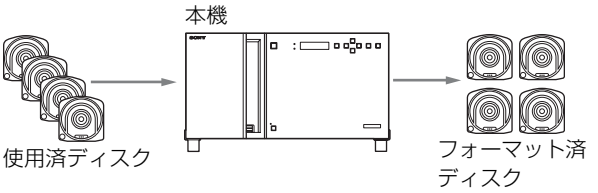
オートデュプリケート

マスターのプロフェッショナルディスクから複製ディスクを一括して作成します。



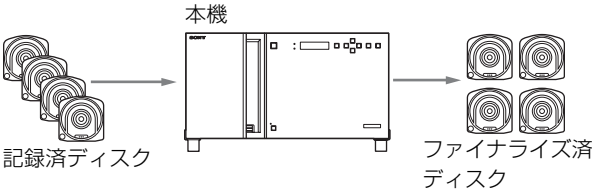
オートフォーマット

複数枚の使用済みプロフェッショナルディスクを一括してフォーマットします。



オートファイナライズ

ライトワンス型プロフェッショナルディスク（PFD128QLW）を対象に、複数枚のプロフェッショナルディスクのファイナライズ処理を一括して行います。

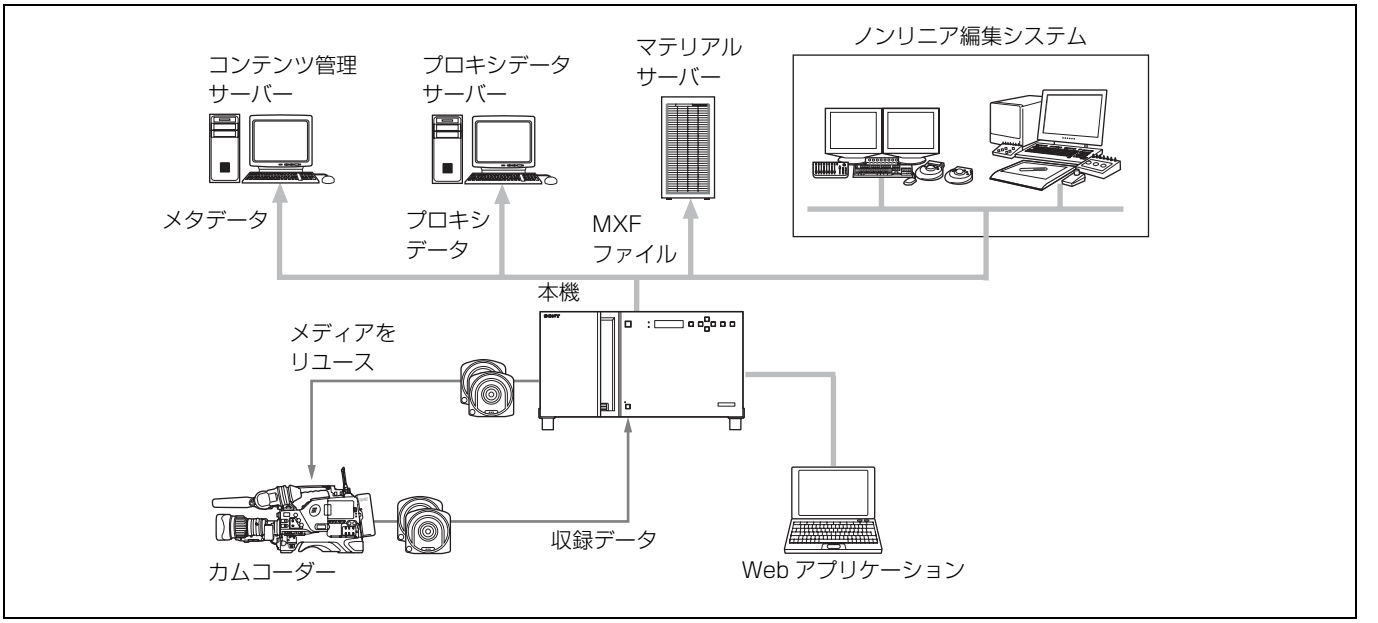


システム構成例

本機と関連機器を組み合わせて、以下のようなシステムを構成することができます。

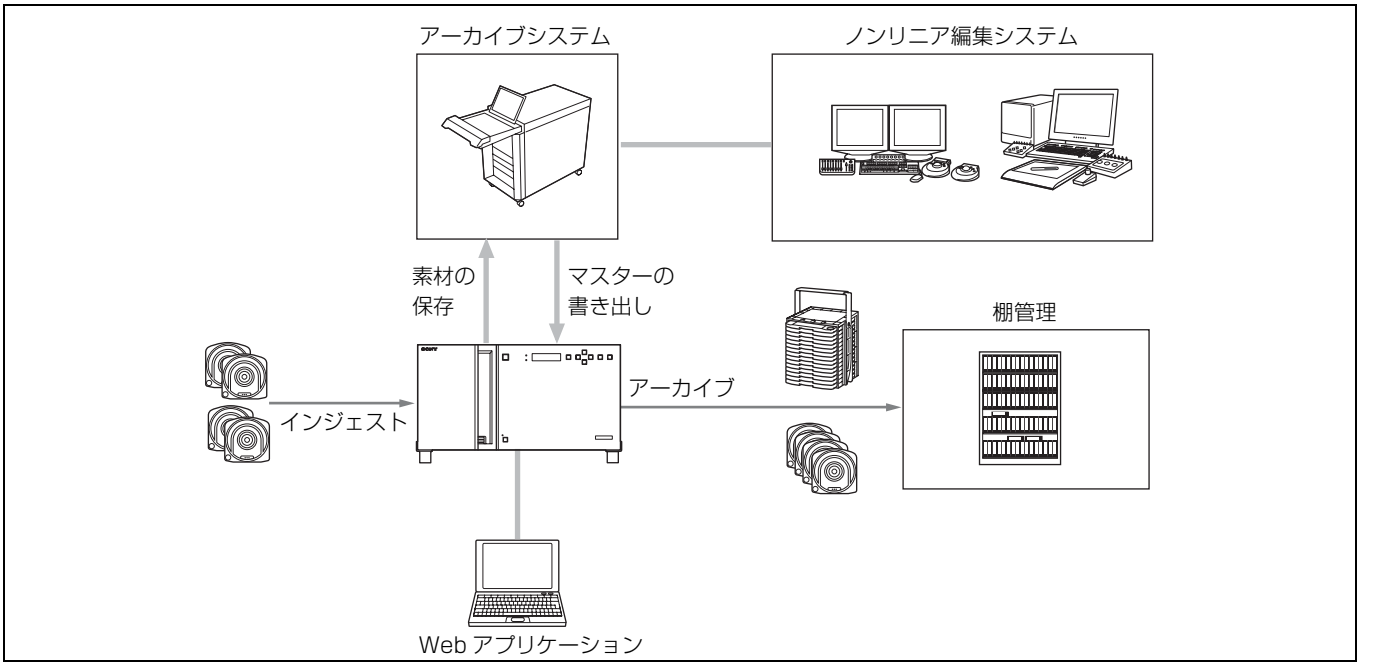
素材データのインジェスト

カムコーダーで撮影した素材などを複数のプロフェッショナルディスクからインジェストし、データフォーマットごとに異なるサーバーへ格納するシステムの例です。



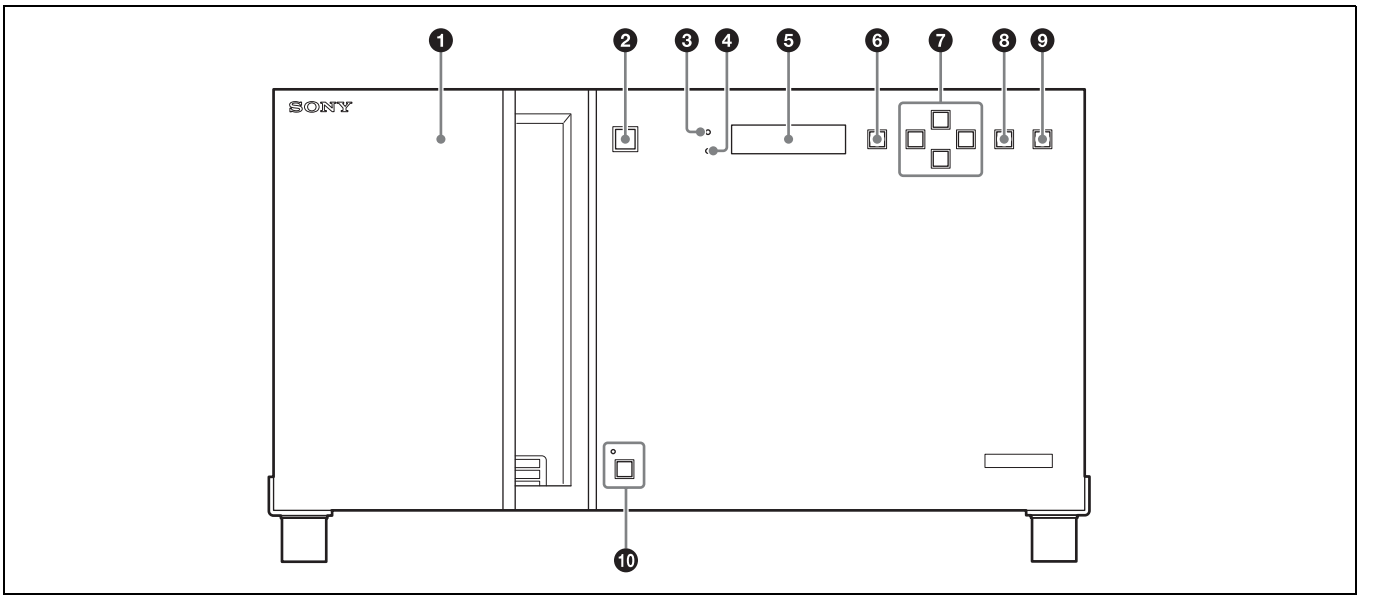
アーカイブシステムとの連携

アーカイブシステムと連携して、素材の管理と編集、マスターの棚収納までを行うシステムの例です。



各部の名称と働き

前面パネル



❶ トレイドア

❷ RELEASE ボタン
トレイのロックを解除します。ボタンを押すと、内部で実行中の処理を終了させて、ロックを解除します。
ボタンは、ロック解除時に点灯、ロック時に消灯します。
ロックを解除したあと 10 秒以内にトレイを開けなかった場合は、再びトレイがロックされます。

❸ ALARM インジケーター
エラー、ワーニングの発生時に点滅します。
赤点滅：エラー
オレンジ点滅：ワーニング

❹ ACCESS インジケーター
内蔵 HDD またはプロフェッショナルディスクへのアクセス時に点灯します。

❺ ディスプレイ
本機の状態や設定メニュー、メッセージなどを表示します。
通常時は、上段に本機の ID、下段にビン A、ビン B に挿入されているディスクの枚数が表示されます。

```
ID:****
BIN:A:15 B:08
```

❻ MENU ボタン
押すと、ディスプレイにメニューを表示します。

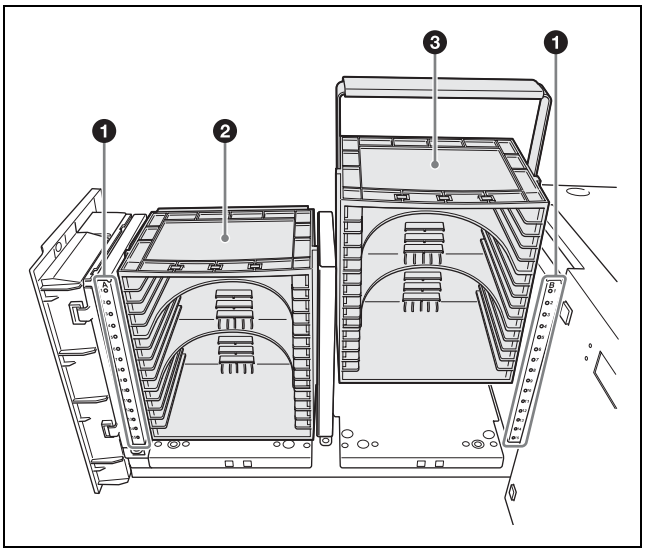
❼ 矢印ボタン
ディスプレイ上のメニューのスクロール、入力値の設定を行います。

❽ ENTER ボタン
メニュー操作時に、次のページへ移動したり、入力値を確定します。

❾ ESC ボタン
メニュー操作時に、前のページへ移動したり、設定を取り消します。

❿ オン / スタンバイボタンとインジケーター
背面の主電源スイッチが入のときに、本機のオン / スタンバイを切り換えます。スタンバイにするときには、ボタンを 2 秒以上押します。
インジケーターは、オンのときに緑色に点灯し、スタンバイのときに赤色に点灯します。シャットダウン処理時は、緑色に点滅します。

トレイ



❶ LED

ビン A、ビン B の各スロットの状態を表示します。また、Web アプリケーションで指定したスロットを点滅させて、該当するスロットがどれかを分かりやすく表示することもできます。

上からスロット 1 ～スロット 15 を示します。

点灯：このスロットのプロフェッショナルディスクは、Web アプリケーションを通じて作業中です。LED が点灯していてスロットが空の場合、スロットに入っていたディスクはドライブに挿入されています。LED が点灯しているスロットのディスクを取り出したり、別のディスクを入れると、警告音が鳴ります。

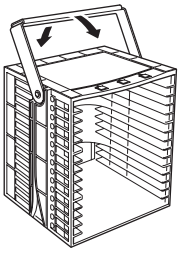
消灯：このスロットのプロフェッショナルディスクに対して、作業が行われていません。プロフェッショナルディスクの出し入れが可能です。

点滅：Web アプリケーションで該当スロットの点滅を指示した場合に点滅します。

❷ ビン A
❸ ビン B

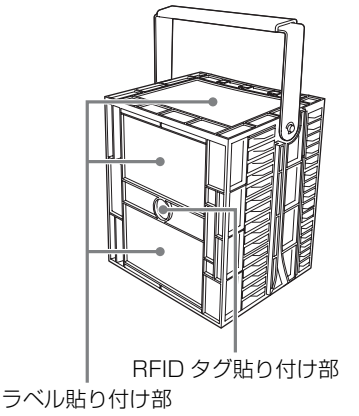
それぞれにプロフェッショナルディスクが 15 枚格納できます。ビンごと取り出して交換することができます。

ビンを取り出すときは、取っ手を上に引き出して持ち上げます。ビンを挿入するときは、取っ手を後ろに倒して格納します。



ご注意

- ビンを持ち運ぶときは、挿入口を下に向けないでください。ディスクが抜け落ちることがあります。
- ビンの取っ手を持って振り回さないでください。ディスクが飛び出し、けがの原因となることがあります。



ラベル貼り付け部

ビンの管理用に市販のラベルを貼り付けることができます。

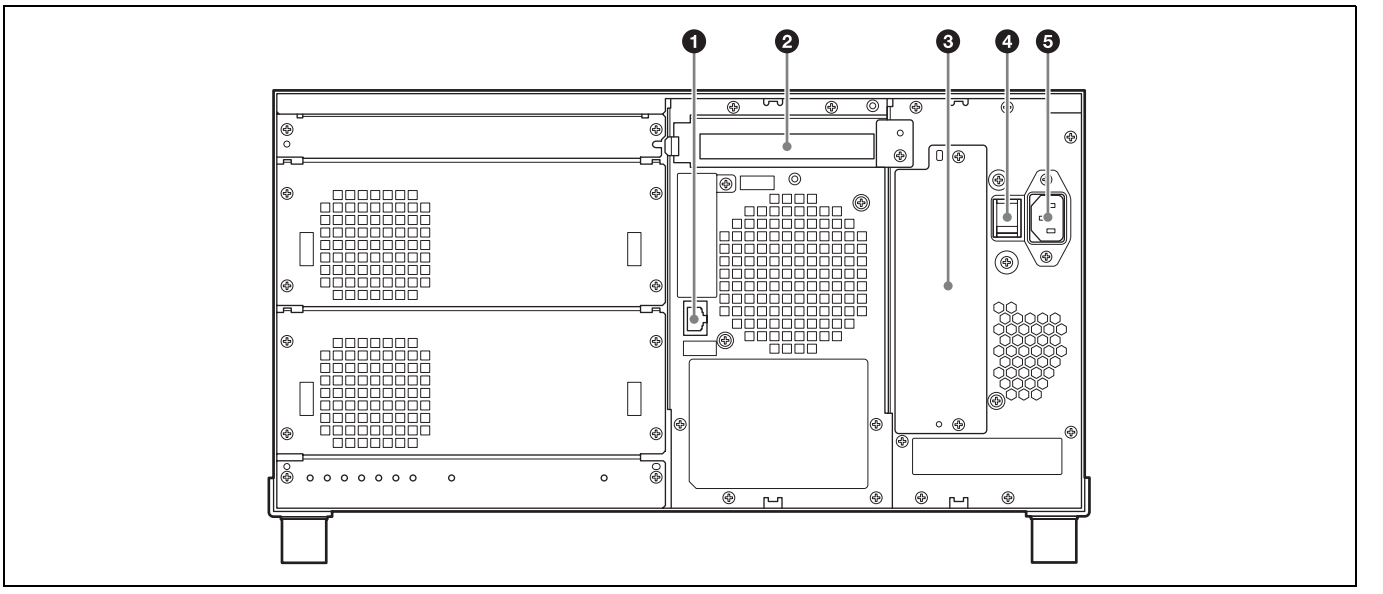
RFID タグ貼り付け部

ビンの管理用に付属の RFID タグを貼り付けることができます。

ご注意

- ビンの RFID タグを使用するには、別売のビン用 RFID タグリーダー／ライターを本機に装着する必要があります。
- RFID タグの中央部に大きな力を加えないでください。タグが破損するおそれがあります。
- 一度はがした RFID タグは再利用できません。新しいタグを貼り付けてください。

背面パネル



❶ 品(ネットワーク) 端子

サーバーとの間のデータ転送、およびコンピューターの Web アプリケーションから本機を操作するために、ネットワークケーブルを接続します。

ご注意

- 安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。
  接続については本書の指示に従ってください。
- ネットワークケーブルご使用の際は、輻射ノイズによる誤動作を防ぐため、シールドタイプのケーブルを使用してください。

❷ 拡張 PCIe スロット

将来の拡張用として、ソニー指定の PCI Express インターフェースを持つユニットを接続することができます。

❸ 冗長電源ユニット装着部

別売のオプショナルパワーサプライ XDBK-101 を装着することによって、電源を二重化することができます。信頼性が要求されるシステムで本機を使用するとき、一方の電源ユニットが故障しても運用の継続が可能です。

◆ 電源ユニットの追加または交換については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

❹ 主電源スイッチ

主電源を入 / 切します。本機使用時は、通常このスイッチを入にしておき、前面のオン / スタンバイボタンで本機の可動状態とスタンバイ状態を切り換えます。

ご注意

主電源を切るときは、必ず前面パネルのオン / スタンバイボタンでスタンバイ状態にしてから、このスイッチを押してください。

❺ AC IN 端子

電源コードを挿入して、電源コンセントに接続します。

起動と停止

ご注意

起動または停止するときは、必ずトレイを閉じてください。トレイを開けた状態で起動または停止することはできません。

起動する

1 電源コードが接続されていることを確認して、本機背面の主電源スイッチを入れる。

2 本機前面のオン / スタンバイボタンを押す。

ボタンを押すと、オン / スタンバイボタンのインジケーターが緑色に点灯します。
本体の初期化が終了し、ディスプレイの文字が点滅から点灯に変わると、本機を使用できます。

停止する

1 オン / スタンバイボタンを 2 秒以上押す。

2 ディスプレイにシャットダウンの確認メッセージが表示されるので、矢印ボタンで Y を選択して、ENTER ボタンを押す。

3 オン / スタンバイボタンのインジケーターが緑点滅から赤点灯に変わったのを確認して、背面の主電源スイッチを切る。

ディスクの取り扱い

記録・再生が可能なディスク

本機では、以下の Professional Disc [1)]（プロフェッショナルディスク）の記録・再生が可能です。

- PFD23A（容量 23.3 GB）
- PFD50DLA（容量 50.0 GB）
- PFD100TLA（容量 100 GB）
- PFD128QLW（容量 128 GB）

1) Professional Disc はソニー株式会社の商標です。

ご注意

- 以下のディスクを使って記録・再生することはできません。
  – Blu-ray Disc
  – Professional Disc for Data
- プロフェッショナルディスクに格納されているメタファイルのバージョンによっては、フォーマット以外の操作ができない場合があります。
- PFD128QLW は 4 層ライトワンス型プロフェッショナルディスク（以降、「4 層 WO ディスク」）のため、以下の点に注意してください。
  – 書き込んだファイルを削除しても、空き領域は増えません。
  – 再フォーマットを行っても空き領域は増えません。
  – ファイルの書き込みを繰り返すと、ディスク上の追記リソース領域（ディスクの管理情報などを書き込む領域）も消費されます。追記リソース領域の空きがなくなると、ファイル書き込み用の空き領域が残っていても、書き込みができなくなる場合があります。
  – ファイナライズ後は書き込みができなくなります。
- PFD100TLA および PFD128QLW は、XL-QD マーク（次図参照）の付いている XDCAM 機器のみで使用できます。このマークの付いていない XDCAM 機器では使用できません。

取り扱い上の注意

取り扱いかた

プロフェッショナルディスクはカートリッジに収納されているため、ほこりや指紋を気にせずに手軽に取り扱えるように設計されています。ただし、落下などにより強い衝撃をカートリッジに与えると、破損、ディスクへの傷の原因となることもあります。傷などが付くと、録画できなく

なったり、録画した内容を再生できなくなることがありますので、取り扱いには充分注意し、大切に保管してください。

- カートリッジ内のディスクには直接触れないでください。
- 故意にシャッターを開けると破損の原因になります。
- カートリッジを分解しないでください。
- インデックスシールは付属のシールを推奨します。正しい位置に貼ってください。

保管のしかた

- 直接日光が当たるところなど、温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。
- カートリッジにほこりなどが入る可能性のあるところには放置しないでください。
- カートリッジはケースに入れて保管してください。

お手入れのしかた

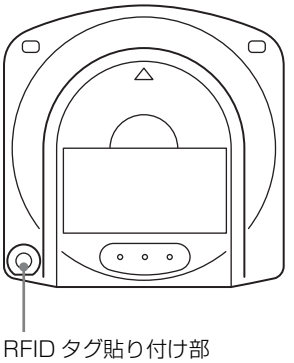
- カートリッジ表面についたほこりやゴミは、乾いた布で軽くふき取ってください。
- 結露した場合は、充分乾いてからご使用ください。

RFID タグ貼り付け部について

RFID タグ貼り付け部に付属の RFID タグを貼り付けて、ディスクを管理することができます。貼り付け部にシールが貼られている場合は、シールをはがしてから RFID タグを貼り付けてください。

ご注意

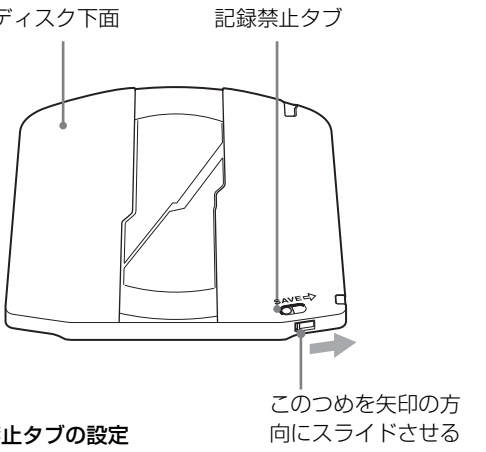
- RFID タグの中央部に大きな力を加えないでください。タグが破損するおそれがあります。
- 一度はがした RFID タグは再利用できません。新しいタグを貼り付けてください。
- RFID の上に別のシールなどを重ねて貼らないでください。



RFID タグ貼り付け部

誤消去を防止する

ディスクの記録内容を誤って消してしまうのを防ぐには、次図のようにディスク下面（ラベル面の裏側）にある記録禁止タブを矢印の方向に設定しておきます。



記録禁止タブの設定

記録可の状態　　記録禁止の状態

ご注意

ビンスロットに挿入されているディスクの記録禁止タブの設定を変更する場合は、いったんスロットから取り出してから変更してください。

ディスクを再度挿入するときは、次のどちらかの方法で挿入してください。

- 別のスロットに挿入する。
- 同じスロットに挿入する場合は、挿入する前にトレイを一度閉じ、RELEASE ボタンを押してトレイを開いてから挿入する。

ディスクをフォーマットする

本機に未使用のディスクを挿入すると、自動的にフォーマットされます。

記録済みディスクをフォーマットするには、Web アプリケーションを使用します。

ディスクの出し入れ

トレイを引き出す

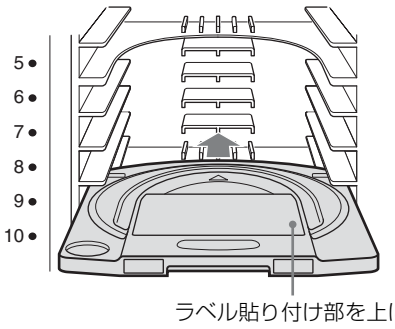
トレイを引き出すには、前面パネルの RELEASE ボタンを押して、トレイのロックを解除する必要があります。
RELEASE ボタンを押すと、ボタンが点滅し、ロック解除処理が行われます。ロックが解除されると、ボタンが点灯します。

ディスクを出し入れする

ディスクは、1 枚ずつ出し入れすることも、ビンごと出し入れすることもできます。

1 枚ずつ出し入れする

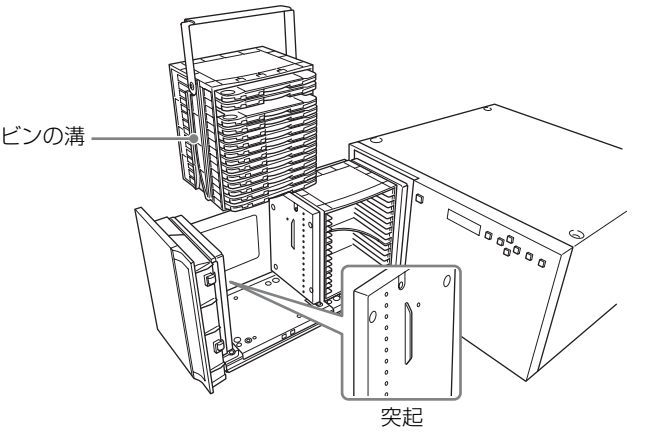
LED が消灯しているスロットにディスクを挿入し、スロットの奥に突き当たるまで差し込みます。
LED が点灯しているスロットは、入っていたディスクが内蔵のプロフェッショナルディスクドライブに挿入されていますので、新しいディスクを挿入しないでください。挿入すると、警告音が鳴ります。



ディスクを取り出すときは、手前に水平に引き出します。

ビンごと挿入する

トレイを開けたときに、スロットの LED がすべて消灯しているビンは、交換可能です。
交換可能なビンの取っ手を持って、ビンを取り出してください。作業中のビンを取り出すと警告音が鳴ります。
ビンを挿入するときは、交換するビンの溝とトレイの突起を合わせて、ビンを挿入してください。



トレイを閉じる

トレイを本体の奥に突き当たるまでゆっくり押し込み、RELEASE ボタンが消灯したことを確認してください。

ご注意

- RELEASE ボタンが点灯または点滅している場合は、トレイが完全に閉まっていません。
- 3 分以上トレイを引き出したままにすると、ブザーが鳴ります。

データベースへの登録

ディスクを挿入してトレイを閉めると、各ディスクの情報が本機内のデータベースに自動的に登録されます。多数のディスクを交換した場合は、登録に時間が掛かることがあります。
データベースへの登録が済んだディスクは、アプリケーションから操作を行うことができます。各ディスクがデータベースに登録済みかどうかは、Web アプリケーションのトップメニュー画面で確認できます。

◆ 詳しくは、Web アプリケーションのヘルプをご覧ください。

緊急時のディスク取り出し

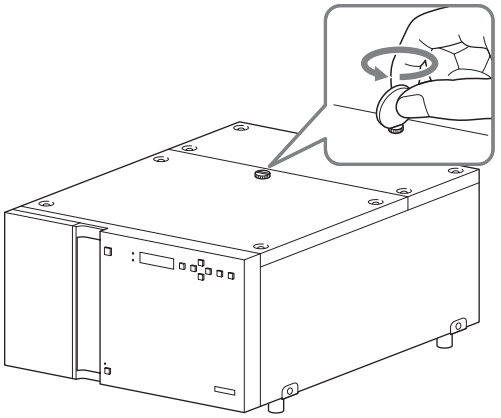
本機の電源がオフのときにディスクを取り出すときは、次の手順で行ってください。

1 電源がオフになっていることを確認する。

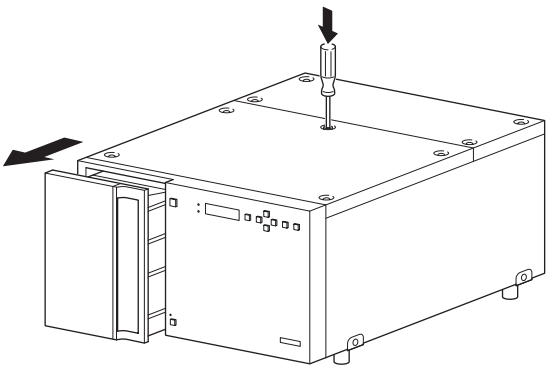
ご注意

電源がオンのときに下記の作業を行うと、ディスク搬送部が破損するおそれがあります。

2 コインなどを使用して、本機上面のネジを取り外す。



3 ネジ穴にドライバーなどを挿入して、下に押し込みながら、トレイを引き出す。



4 ディスクを取り出す。

5 外したネジを元のネジ穴に取り付ける。

ネットワークの設定

Web アプリケーションを使って本機を使用するために、本機と Web アプリケーションを実行するコンピューター、およびファイルを格納するサーバーをネットワークに接続してください。
接続後、本機の IP アドレスを設定します。

IP アドレスの設定

Web アプリケーションから本機にアクセスするために、IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイを設定します。工場出荷時には、次の値が設定されています。

IP アドレス：192.168.1.10
サブネットマスク：255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ：0.0.0.0

IP アドレスなどの設定は、本機前面のディスプレイおよびボタンを使用します。

1 MENU ボタンを押す。

ディスプレイがメニュー表示に切り換わります。

```
IP SETTING
```

2 ⇧⇩ ボタンでメニューをスクロールさせて IP SETTING を選択し、ENTER ボタンを押す。

IP ADDRESS 画面が表示されます。

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

3 ENTER ボタンを押す。

IP アドレスの最初の桁が点滅し、アドレスを変更できるようになります。

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

4 IP アドレスを入力する。

⇦⇨ ボタンで桁を移動し、⇧⇩ ボタンで数値を変更します。

5 入力が完了したら、ENTER ボタンを押す。

設定したアドレスが確定します。

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

6 ⇧⇩ボタンでSUBNET MASK 画面を表示し、ENTER ボタンを押す。

```
SUBNET MASK
255.255.255.000
```

7 IP アドレスと同様にサブネットマスクを入力し、完了したら ENTER ボタンを押す。

8 ⇧⇩ ボタンで DEFAULT GATEWAY 画面を表示し、ENTER ボタンを押す。

```
DEFAULT GATEWAY
000.000.000.000
```

9 同様にデフォルトゲートウェイを入力し、完了したら ENTER ボタンを押す。

10 MENU ボタンを 2 回押して、メニュー表示を終了する。

本機を再起動すると、変更した IP アドレスが有効になります。
IP アドレスは、Web アプリケーションからも変更できます。

◆ Web アプリケーションでの変更方法については、Web アプリケーションのヘルプをご覧ください。

Web アプリケーションの表示

本機でのインジェストやアーカイブなどの操作は、Web アプリケーションを使って行います。

推奨環境

Web ブラウザー：Microsoft Internet Explorer 8（Windows の場合）、Safari 5.1（Mac OS の場合）
モニターサイズ：横幅 1280 ピクセル以上

ご注意

Internet Explorer 8 を使用する場合、表示モードは「IE8 Standard Mode」を使用してください。

Web アプリケーション画面を表示するには、Web ブラウザーのアドレス欄に「http://（本機の IP アドレス）/」を入力します。

例：http://192.168.1.10/

Web ブラウザーが本機に接続すると、認証画面が表示されます。下記のユーザー名およびパスワードを入力してください。

ユーザー名：admin、パスワード：xdj-1000

認証されると、Web アプリケーションのトップメニューが表示されます。

◆ Web アプリケーションの操作については、Web アプリケーションのヘルプをご覧ください。

ご注意

- ネットワークの設定内容については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
  プロキシサーバーの設定によっては、ネットワークに接続できない場合があります。
- 本機に同時に接続できる Web クライアントは、1 台のみです。
- Web アプリケーションの同時接続数（http セッション数）は、3 です。2 セッション以上接続している場合、登録操作が重なるとエラーになる場合があります。この場合は、再度登録操作を行ってください。

メニュー操作

本機前面のディスプレイに表示されるメニューで、本機の基本設定を行ったり、本機のステータスを表示することができます。メニューの操作には、本機前面のボタンを使用します。

メニューの基本操作

ブザーの設定を例に、メニューの基本的な操作を説明します。

1 MENU ボタンを押す。

メニュー項目を選択するモードになります。

```
IP SETTING
```

2 ⇧⇩ ボタンでメニュー項目をスクロールし、ENTER ボタンを押す。

選択した項目の現在の状態が表示されます。

```
BUZZER
      ON
```

3 ENTER ボタンを押す。

カーソルが点滅し、変更可能な状態になります。

```
BUZZER
   [  ON   ]
```

4 矢印（⇦⇨⇧⇩）ボタンで設定を切り換える。

```
BUZZER
   [  OFF  ]
```

5 ENTER ボタンを押して、設定を確定する。

点滅していたカーソルが消えると、設定が確定されます。

```
BUZZER
      OFF
```

6 MENU ボタンまたは ESC ボタンを押すと、メニュー項目の選択画面に戻ります。

7 もう一度 MENU ボタンを押すと、メニュー操作を終了します。

メニュー一覧

メニュー	説明
IP SETTING	ネットワークの設定を行います。 詳しくは、「IP アドレスの設定」（17 ページ）をご覧ください。 **IP ADDRESS**：IP アドレスを設定します。 **SUBNET MASK**：サブネットマスクを設定します。 **DEFAULT GATEWAY**：デフォルトゲートウェイを設定します。
BUZZER	ブザーをオン / オフします。
LCD LIGHT	ディスプレイのバックライトを常時点灯するか、操作しないときに自動的に消灯するかを切り換えます。OFF を設定した場合、RELEASE ボタン以外のボタンが一定時間操作されないと、バックライトが消灯します。オートオフで消灯した状態で RELEASE ボタン以外のいずれかのボタンを操作すると、バックライトが点灯します。 推奨：OFF
SILENT MODE	動作音を低減させるモードをオン / オフします。
SERIAL NUMBER	本機および内蔵のプロフェッショナルディスクドライブのシリアルナンバーを表示します。 ⇧⇩ ボタンで画面をスクロールします。 **SERIAL NUMBER**：本機のシリアルナンバーを表示します。 **DRIVE#1 SERIAL**：プロフェッショナルディスクドライブ 1 のシリアルナンバーを表示します。 **DRIVE#2 SERIAL**：プロフェッショナルディスクドライブ 2 のシリアルナンバーを表示します。
VERSION	**SOFTWARE VERSION**：本機の内蔵ソフトウェアのバージョンを表示します。
ERROR STATUS	エラー / ワーニングが発生したときにエラーコード、またはメッセージを表示します。 ⇧⇩ ボタンで画面をスクロールします。 メッセージが表示された場合の対処については、「メッセージ」（21 ページ）をご覧ください。 xx-xxx という形式のエラーコードが表示された場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
HDD FORMAT	本機の内蔵 HDD をフォーマットします。 Yes を選択して、ENTER ボタンを押すとフォーマットを開始します。 **ご注意** フォーマットを実行すると、キャッシュ用 HDD の記録内容がすべて初期化されます。アプリケーションの実行中は、フォーマットを行わないでください。

メニュー	説明
SHUTDOWN	本機をシャットダウンします。 操作を実行中の場合は、実行中の操作が表示されます。Y を選択して、ENTER ボタンを押すと、シャットダウンします。
ACCOUNT RESET	アカウントの設定を工場出荷時の状態（ユーザー名：admin、パスワード：xdj-1000）に戻します。 Yes を選択して、ENTER ボタンを押すと、アカウントをリセットします。
ALL DISC FORMAT	ビンのスロットに挿入されているすべてのプロフェッショナルディスクをフォーマットします。 トレイを開けた状態で YES を選択して ENTER ボタンを押すと、ALL DISC FORMAT モードになります。トレイを閉めると、フォーマットを開始します。 フォーマットが成功した場合は「COMPLETE」、失敗したときは「FAIL」が表示されます。これらの表示はトレイを開けると消えます。 「FAIL」が表示された場合は、Web アプリケーションのトップメニューで［AP Error］ボタンをクリックし、アプリケーションエラーリストを表示して、フォーマットに失敗したディスクを確認してください。 ALL DISC FORMAT モードで動作中に別のディスクを挿入した場合、そのディスクはフォーマットされません。 フォーマット開始後に ESC ボタンを押すと「FORMAT CANCEL」が表示され、YES を選択すると、フォーマット待ち状態のディスクのフォーマットがキャンセルされます。現在フォーマット中のディスクのフォーマットが完了し次第、RELEASE ボタンを押すことにより、トレイを開けることが可能になります。 **ご注意** Web アプリケーションの［Setup Menu］で［Disc Registration Mode］に［Give priority to RFID］が設定されている場合は、実行できません。

メニュー	説明
FORMAT ONLY MODE	Web アプリケーションの [Setup Menu] で [Format Only Mode] を On に設定しているとき、本機はフォーマット専用となり、本機前面のディスプレイには「FORMAT ONLY MODE」関係のメニューしか表示されません。 ただし、例外として、オン / スタンバイボタン長押しの「SHUTDOWN」は表示されます。 FORMAT ONLY モードの解除は、Web アプリケーションの [Setup Menu] で行ってください。 トレイを閉めてから YES を選択すると、トレイに装填されたすべてのディスクに対してフォーマットを開始します。 フォーマットが成功した場合は「COMPLETE」、失敗したときは「FAIL」が表示されます。これらの表示はトレイを開けると消えます。 「FAIL」が表示された場合は、Web アプリケーションのトップメニューで［AP Error］ボタンをクリックし、アプリケーションエラーリストを表示して、フォーマットに失敗したディスクを確認してください。 フォーマット開始後に ESC ボタンを押すと「FORMAT CANCEL」が表示され、YES を選択すると、フォーマット待ち状態のディスクのフォーマットがキャンセルされます。現在フォーマット中のディスクのフォーマットが完了し次第、RELEASE ボタンを押すことにより、トレイを開けることが可能になります。

メッセージ

本機のハードウェアや設定などに異常がある場合は、本機前面の ALARM インジケーターが赤（エラー）またはオレンジ（ワーニング）で点滅します。メニューの ERROR STATUS を選択すると、エラーコード（Error xx-xxx）またはメッセージがディスプレイに表示されます。
主にハードウェアを原因とする異常が発生した場合は、エラーコードが表示されます。エラーコードが表示された場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

メッセージが表示された場合は、下記の説明に従って原因を取り除いてください。メッセージが繰り返し表示されるときは、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。

メッセージ	説明
FAN1 Warning	ファンの回転数が低下しています。 本機は動作しますが、このまま使用を継続すると本体内部またはドライブ内部の温度が上昇し、故障や火災につながるおそれがあります。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
FAN2 Warning	
FAN3 Warning	
FAN1 Error	ファンが回転していません。 本機は動作しますが、このまま使用を継続すると本体内部またはドライブ内部の温度が上昇し、故障や火災につながるおそれがあります。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
FAN2 Error	
FAN3 Error	
High TEMP!	本体内部の温度が高すぎます。 本機は動作しますが、このまま使用を継続すると本体内部またはドライブ内部の温度がさらに上昇し、故障や火災につながるおそれがあります。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
Low TEMP!	本体内部の温度が低すぎます。 本機は動作しますが、HDD の性能が低下するため、読み込み / 書き出しに支障が出るおそれがあります。
PowerUnit(A) Err	電源ユニットの異常を検出しました。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
PowerUnit(B) Err	
DC Power Warning	本体内部の DC 電圧値が異常です。 本機は動作しますが、このまま使用を継続すると本体内部またはドライブ内部の温度が上昇し、故障や火災につながるおそれがあります。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
ILL. SETUP!	セットアップメニューの設定値に異常があります。 セットアップをやり直してください。その後も同じエラーが発生する場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
JM Com Error	本機を再起動してください。その後も同じエラーが発生する場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
CC Com Error	
SV Com Error	
HDD1 Warning	HDD の読み出し / 書き込みエラーが多発しています。HDD を交換する必要があります。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
HDD2 Warning	
HDD1 Fail	HDD に異常があり、使用できません。HDD を交換する必要があります。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
HDD2 Fail	
Rebuilding xx%	データのリビルドを実行しています。 リビルドが終了するまで電源を切らないでください。
Update Err!	ソフトウェアのアップデートが正常に行われませんでした。 もう一度アップデートを行ってください。その後も同じエラーが表示される場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
Turn off/on PWR!	設定の変更を有効にするために、本機を再起動してください。
DIPSW Error	ディップスイッチの設定が読み込めませんでした。 本機を再起動してください。その後も同じエラーが発生する場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
RCX Pos Error	本機を再起動してください。その後も同じエラーが発生する場合は、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
RCY Pos Error	
RCZ Pos Error	

メッセージ	説明
LASER 0 Lifetime	プロフェッショナルディスクドライブのレーザーが寿命です。レーザーを交換する必要があります。 ソニーのサービス担当者または営業担当者にご連絡ください。
Unknown FS!	挿入したプロフェッショナルディスクは、本機が未対応のファイルシステムを使用しています。 ディスクをフォーマットするかイジェクトしてください。
ILL. Index!	プロフェッショナルディスクのインデックスファイルに異常があります。 ディスクをフォーマットするかイジェクトしてください。
FORMAT NG!	オートフォーマットができませんでした。 別のディスクを使用してください。
Read err	プロフェッショナルディスクからアドレスが読み出せません。
DISC Error!	修復が必要なディスクが挿入されました。 ディスクをイジェクトし、他の XDCAM 機器でディスクの修復またはフォーマットを行ってください。
XDROOT Error!	プロフェッショナルディスクの USERDATA >XDROOT フォルダーにあるクリップは使用できません。
BPAV Error!	プロフェッショナルディスクの USERDATA >BPAV フォルダーにあるクリップは使用できません。
Index File!	未対応のインデックスファイルです。このプロフェッショナルディスクには記録できません。 別のディスクを使用してください。
Verify ERR!	プロフェッショナルディスクの異常を検出しました。
Verify ERR! D2	オプションのプロフェッショナルディスクドライブに挿入されているプロフェッショナルディスクの異常を検出しました。
No FS!	プロフェッショナルディスクのファイルシステムを検出できません。 ディスクをイジェクトしてください。
BCA Read Error!	プロフェッショナルディスクの BCA 領域のデータが読めない、または異常があります。
DI Read Error!	プロフェッショナルディスクの PIC 領域のデータが読めない、または異常があります。
ILL. Disc!	未対応のプロフェッショナルディスクが挿入されました。 別のディスクを使用してください。
Disc Damage	プロフェッショナルディスクの交替領域に空きがない状態で、記録を行おうとしました。 別のディスクを使用してください。
DRV ADJ err	プロフェッショナルディスクドライブのスタートアップ調整または OPC（最適記録パワー校正）が終了できません。
Over DUR!	プロフェッショナルディスク内のクリップ長が上限を超えています。このディスクは使用できません。
No Support!	未対応クリップがあるため、このプロフェッショナルディスクの記録 / 再生はできません。
REC INH !	プロフェッショナルディスクの記録禁止タブが SAVE にセットされているため、オートフォーマットができませんでした。 ディスクをイジェクトしてください。
DR-FAN Stop	プロフェッショナルディスクドライブのファンの回転を検出できません。
DRIVE2 detection	オプションのプロフェッショナルディスクドライブが装着されています。 Web アプリケーションの［Setup Menu］の設定を確認してください。
PSU detect	冗長電源ユニットが装着されています。 Web アプリケーションの［Setup Menu］の設定を確認してください。
Unknown USB	未対応 USB デバイスを検出しました。
LCD Com Error	LCD との通信ができません。
Door is Opening	トレイのドアが開いています。
WRONG INSERTION	操作中のプロフェッショナルディスクが使用していたスロットに、別のディスクを挿入しました。
NO SYSINFO	機種設定ファイルが失われました。 Web アプリケーションの［Setup Menu］でシリアルナンバーを再設定してください。
NO XDJ CONF	本機の設定ファイルが失われました。 Web アプリケーションの［Setup Menu］で再設定を行ってください。
NO NETWORK CFG	ネットワーク設定ファイルが失われました。 ネットワークの再設定を行ってください。
RFID Wr Err (xxx)	xxx の RFID タグが故障しているため、タグへの書き込みに失敗しました。新しいタグに交換してください。 xxx には、ビンまたはディスクのスロット番号が表示されます。
RFID Rd Err (xxx)	xxx の RFID タグが故障しているため、タグからの読み出しに失敗しました。新しいタグに交換してください。 xxx には、ビンまたはディスクのスロット番号が表示されます。
Exchg batt!	リチウム電池の交換時期です。リチウム電池を交換してください。
LACK OF LOG SPACE	LOG パーティションの残量が少なくなっています。 Web アプリケーションの［Maintenance Menu 1］画面で、［Clear Log］を実行してください。

使用上のご注意

安全にご使用いただくために、「安全のために」（2 ページ）、「⚠警告」（4 ページ）、「⚠注意」（5 ページ）、「その他の安全上のご注意」（7 ページ）と併せてご覧ください。

取り扱い・保管上のご注意

強い衝撃を与えない

内部構造や外観の変形などの損傷を受けることがあります。また、内蔵ストレージが故障するおそれがあります。

動作中は布などで包まないでください

内部の温度が上がり、故障することがあります。

使い終わったら

オン／スタンバイボタンをオフにしてください。
長時間使わないときは、さらに後面の主電源スイッチも切ってください。

輸送

- 内蔵ストレージの故障を防ぐため、必ず電源を切ってください。
- メモリーカードは必ず取り出しておいてください。
- トラック、船、航空機など、本機を貨物として扱う輸送では、お買い上げ時の梱包材をご使用ください。

お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ります。ひどい汚れは、中性洗剤液を少し含ませた布で拭いた後、カラ拭きします。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品類は、表面が変質したり、塗料がはげることがありますので、使わないでください。

万一、異常が生じたときは

ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

使用場所・保管場所

水平な場所、空調のある場所に保管してください。
次のような場所での使用・保管は避けてください。

- 極端に寒い所、暑い所（使用温度は 5 ℃～ 40 ℃）。
  真夏、窓を閉め切った自動車内は 50 ℃を越えることがあります。
- 湿気・ほこりの多い所。
- 雨があたる所。
- 激しく振動する所。
- 強い磁気を発生するものの近く。
- 強力な電波を発生するテレビやラジオの送信所の近く。
- 直射日光が長時間当たる場所や暖房器具の近く。

携帯電話などによる電波障害を防止するために

携帯電話などを本機の近くで使用すると、誤動作を引き起こすことがあります。
本機の近くでは、携帯電話などの電源はできるだけ切ってください。

結露について

本機を冷たい場所から暖かい場所へ移したり、湿気の多い場所で使用したりすると、空気中に含まれる水蒸気が、光学ピックアップに水滴となって付着することがあります。これを結露といい、このような状態で本機を使用すると、記録・再生が正常に行われない可能性があります。
結露の可能性がある状況で本機を移動するときは、あらかじめプロフェッショナルディスクを挿入しておいてください。

HDD 搭載機器に対する注意事項

本機には、ハードディスクドライブ（以下、HDD）が搭載されています。HDD は精密部品であり、衝撃・振動・静電気・温度・湿度が原因で故障したり、HDD 内のデータが破損するおそれがあります。本機を設置・使用するときは、以下の注意事項をよくお読みのうえ、慎重に取り扱ってください。

衝撃・振動を与えない

衝撃・振動が加わると HDD が故障あるいは HDD 内のデータが破壊されるおそれがあります。

- 本機を搬送する場合は、指定の梱包材料で梱包してください。台車などで搬送する場合は、振動の少ない台車を使用してください。過度な衝撃・振動が加わると HDD が故障するおそれがあります。
- 通電中は本機を移動しないでください。
- ラック内にあるすべての HDD 搭載機器に衝撃を与えないでください。
- 本機をラックから出し入れするとき、ラック内に通電中の HDD 搭載機器がある場合は、必ずその機器の電源をオフにしてください。
- 本機を床などに置くときは、水平で安定した場所に置いてください。
- 振動を発生する機器の近くに置かないでください。

静電気を付加しない

静電気を発生するプラスチック類（エアーキャップなど）は作業範囲から取り除いてください。また、HDD を扱うと

きは、必ずグランドアースをとったアースバンドを着用してください。

電源オフ後 30 秒間は作業しない

電源をオフにした後もしばらくの間は、HDD 内のディスクは慣性で回転しており、ヘッドは不安定な状態にあります。この期間は、通電中以上に衝撃・振動に弱い状態です。電源オフ後、最低 30 秒間は軽い衝撃も与えないようにご注意ください。30 秒以上経過すれば、（ディスクが静止するので）作業を開始できます。

温度・湿度に関するご注意

適正範囲内の温度・湿度にある場所で、保管・使用してください。また、外装を外した状態では通電しないでください。

動作温度：5 ℃～ 40 ℃
動作湿度：20% ～ 90%（結露のないこと）
保存温度：−20 ℃～ +60 ℃

HDD に不良症状が現れた場合

万一、本機の HDD が故障した（不良症状が現れた）と思われる場合でも、本機の取り扱いは、上記と同様に行ってください。不良内容の確認や不良解析を行うまでの損傷の拡大を防ぎます。

HDD の交換

HDD の交換時期については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご確認ください。

RFID タグの取り扱い上の注意事項

- RFID タグを折り曲げたり、ねじったりしないでください。
- RFID タグに強い圧力、衝撃、振動を与えたり、落下させたりしないでください。
- 静電気の発生する場所で使用または保管しないでください。
- 水や薬品が掛かるおそれのある場所には置かないでください。
- 保管の際は、帯電防止袋に戻して外気を遮断し、横置きで保管してください。
- 高温多湿になる場所を避け、常温の環境で保管してください。
- RFID タグのロールは、必ず平置きにしてください。立てて置いたり転がしたりしないでください。
- RFID タグの貼り付けは、常温の環境（温度：10 ℃～ 30 ℃、湿度：70% RH 以下）で行ってください。
- RFID タグを貼り付ける際は、RFID タグ全体をしっかり押さえ付け、浮きがないことを確認してください。RFID タグ中央部のチップに爪などで強い力を加えないでください。
- 使用環境により、通信距離が短くなったり、通信不能になることがあります。ノイズ発生源の近くなどで使用する場合は、事前に影響を確認してください。
- お客様がメモリに記録したデータの内容については一切の責任を負いかねます。

商標ならびにライセンス表記について

オープンソースソフトウェアのライセンスについて

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されています。
当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。
ライセンスの内容に関しては、ヘルプの「Open Source Software License List」をご覧ください。

GPL/LGPL/GPL V3 適用ソフトウェアの入手について

本製品は GPL version 2、LGPL version 2.1、GPL version 3 適用のソフトウェアを使用しており、お客様には、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせします。

これらのソースコードはインターネットのサーバーからダウンロードすることが可能です。以下の URL にアクセスすれば、具体的なダウンロードの方法がわかるようになっています。
http://oss.sony.net/Products/Linux/common/search.html

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

仕様

一般

電源	AC 100 V ～ 240 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	170 W
動作温度	5 ℃～ 40 ℃
保存温度	−20 ℃～ +60 ℃
動作湿度	20% ～ 90%（相対湿度）
保存湿度	75% 以下
質量	28 kg（ディスク含まず）
外形寸法	424 × 220 × 645 mm（幅 / 高さ / 奥行き）（突起部含まず）

記録・再生時間

ご注意

記録・再生時間は、使用条件などにより、多少の誤差が生じる場合があります。
下表の記録・再生時間を目安としてください。

		記録フォーマット			
		MPEG HD422	MPEG HD	MPEG IMX	DVCAM
記録モード		50Mbps	HQ モード（35Mbps/VBR）	50Mbps	25Mbps
オーディオチャンネル数		8	4	4/8	4
記録・再生時間	PFD23A	約 43 分	65 分以上	約 45 分	約 85 分
	PFD50DLA	約 95 分	145 分以上	約 100 分	約 185 分
	PFD100TLA	約 190 分	290 分以上	約 200 分	約 370 分
	PFD128QLW	約 240 分	360 分以上	約 240 分	約 450 分

付属品

インストレーションマニュアル（1）
オペレーションマニュアル（1）
RFID タグ（30 枚）

別売品

オプショナルパワーサプライ XDBK-101
カートリッジビンユニット XDBK-J101
プロフェッショナルディスクドライブ XDBK-J102
プロフェッショナルディスク PFD23A
2 層プロフェッショナルディスク PFD50DLA
3 層プロフェッショナルディスク PFD100TLA
4 層プロフェッショナルディスク（ライトワンス型）PFD128QLW
RFID タグ（600 枚入り）1-458-613-21
ビン用 RFID タグリーダー / ライター RFID(H) 組立 A-1877-210-A

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

入出力

🖧（ネットワーク）
RJ-45 型モジュラージャック（1）
1000BASE-T：IEEE 802.3ab 準拠
PCIe 拡張スロット
PCI Express x8 25 W（1）

メディアドライブ

ハードディスクドライブ
500 GB HDD 2 台（ミラー構成（Raid 1）、キャッシュ用）
プロフェッショナルディスクドライブ
1 台

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

本機は「高調波電流規格　JIS C 61000-3-2 適合品」です。

- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

Using this unit at a voltage other than 120 V may require the use of a different line cord or attachment plug, or both. To reduce the risk of fire or electric shock, refer servicing to qualified service personnel.

Attention-when the product is installed in Rack:

1. **Prevention against overloading of branch circuit**
   When this product is installed in a rack and is supplied power from an outlet on the rack, please make sure that the rack does not overload the supply circuit.

2. **Providing protective earth**
   When this product is installed in a rack and is supplied power from an outlet on the rack, please confirm that the outlet is provided with a suitable protective earth connection.

3. **Internal air ambient temperature of the rack**
   When this product is installed in a rack, please make sure that the internal air ambient temperature of the rack is within the specified limit of this product.

4. **Prevention against achieving hazardous condition due to uneven mechanical loading**
   When this product is installed in a rack, please make sure that the rack does not achieve hazardous condition due to uneven mechanical loading.

5. **Install the equipment while taking the operating temperature of the equipment into consideration**
   For the operating temperature of the equipment, refer to the specifications of the Operation Manual.

6. **When performing the installation, keep the following space away from walls in order to obtain proper exhaust and radiation of heat.**

   Right, Left : 4 cm (1.6 inches) or more
   Rear : 10 cm (4 inches) or more

When installing the installation space must be secured in consideration of the ventilation and service operation.
- Do not block the ventilation slots and vents of the fans.
- Leave a space around the unit for ventilation.
- Leave more than 40 cm (16 in.) of space in the rear of the unit to secure the operation area.

When the unit is installed on the desk or the like, leave at least 4 cm ($1\ ^5/_8$ in.) of space in the left and right sides. Leaving 40 cm (16 in.) or more of space above the unit is recommended for service operation.

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR USA ONLY.
If used in USA, use the UL LISTED power cord specified below.
DO NOT USE ANY OTHER POWER CORD.

Plug Cap	Parallel blade with ground pin (NEMA 5-15P Configuration)
Cord	Type SJT, three 16 or 18 AWG wires
Length	Minimum 1.5m (4 ft. 11 in.), Less than 2.5 m (8 ft. 3 in.)
Rating	Minimum 10A, 125V

Using this unit at a voltage other than 120V may require the use of a different line cord or attachment plug, or both. To reduce the risk of fire or electric shock, refer servicing to qualified service personnel.

WARNING: THIS WARNING IS APPLICABLE FOR OTHER COUNTRIES.
1. Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
2. Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when

the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of part 15 of FCC Rules.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For the State of California, USA only

Perchlorate Material – special handling may apply, See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

For the customers in Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For the customers in Europe, Australia and New Zealand

WARNING

This is a Class A product. In a domestic environment, this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

For the customers in Europe

This product has been manufactured by or on behalf of Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. Inquiries related to product compliance based on European Union legislation shall be addressed to the authorized representative, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters, please refer to the addresses provided in the separate service or guarantee documents.

This apparatus shall not be used in the residential area.

This label is located on the top panel of the drive units.

Denna etikett finns på ovansidan av driftenheten.

Denne mærkat sidder på drevenhedens øverste panel.

Tämä kyltti sijaitsee ajurilaitteen yläpinnalla.

Dette merket er plassert på oversiden av driverenheten.

Caution

Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.

This Professional Disc Library is classified as a CLASS 1 LASER PRODUCT.

Tämä Professional Disc Library on luokiteltu 1. LUOKAN LASERTUOTTEEKSI.

Den här Professional Disc Library klassificeras som en LASERPRODUKT AV KLASS 1.

VAROITUS!

LAITTEEN KÄYTTÄMINEN MUULLA KUIN TÄSSÄ KÄYTTÖOHJEESSA MAINITULLA TAVALLA SAATTAA ALTISTAA KÄYTTÄJÄN TURVALLISUUSLUOKAN 1 YLITTÄVÄLLE NÄKYMÄTTÖMÄLLE LASERSÄTEILYLLE.

VARNING

OM APPARATEN ANVÄNDS PÅ ANNAT SÄTT ÄN I DENNA BRUKSANVISNING SPECIFICERATS, KAN ANVÄNDAREN UTSÄTTAS FÖR OSYNLIG LASERSTRÅLNING, SOM ÖVERSKRIDER GRÄNSEN FÖR LASERKLASS 1.

Laser Diode Properties

Wavelength: 400 - 410 nm
Emission duration: Continuous
Laser output power: 280 mW (max. of pulse peak), 150 mW (max. of CW)
Standard: IEC60825-1 (2007)

Egenskaber for laserdiode

Bølgelængde: 400 - 410 nm
Strålingsvarighed: Kontinuerlig
Afgivet lasereffekt: 280 mW (maks stråletoppunkt), 150 mW (maks ved kontinuerlig stråling)
Standard: IEC60825-1 (2007)

Laserdiod - Egenskaper

Våglängd: 400 - 410 nm
Strålningens varaktighet: Kontinuerlig
Lasereffekt: 280 mW (max. för pulstopp), 150 mW (max. för kontinuerlig våg)
Standard: IEC60825-1 (2007)

Egenskaper for laserdiode

Bølgelengde: 400 - 410 nm
Strålingsvarighet: Uavbrutt
Utgangseffekt for laser: 280 mW (maks av pulshøyde), 150 mW (maks av CW)
Standard: IEC60825-1 (2007)

Caution

The use of optical instruments with this product will increase eye hazard.

CE

For the customers in Europe

Hereby, Sony Corporation, declares that XDJ-1000 is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the Directive 1999/5/EC.
For details, please access the following URL :
http://www.compliance.sony.de/

Con la presente Sony Corporation dichiara che XDJ-1000 è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.
Per ulteriori dettagli, si prega di consultare il seguente URL: http://www.compliance.sony.de/

Por medio de la presente Sony Corporation declara que el XDJ-1000 cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.
Para mayor información, por favor consulte el siguiente URL: http://www.compliance.sony.de/

Hierbij verklaart Sony Corporation dat het toestel XDJ-1000 in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.
Nadere informatie kunt u vinden op:
http://www.compliance.sony.de/

Härmed intygar Sony Corporation att XDJ-1000 står I överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.
För ytterligare information gå in på följande hemsida:
http://www.compliance.sony.de/

Sony Corporation declara que este XDJ-1000 está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.
Para mais informacoes, por favor consulte a seguinte URL:
http://www.compliance.sony.de/

Undertegnede Sony Corporation erklærer herved, at følgende udstyr XDJ-1000 overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.
For yderligere information gå ind på følgende hjemmeside: http://www.compliance.sony.de/

Sony Corporation vakuuttaa täten että XDJ-1000 tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.
Halutessasi lisätietoja, käy osoitteessa:
http://www.compliance.sony.de/

Sony Corporation erklærer herved at XDJ-1000 er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.
For flere detaljer, vennligst se:
http://www.compliance.sony.de/

Με την παρούσα η Sony Corporation δηλώνει ότι XDJ-1000 συμμορφώνεται προς της ουσιώδεις απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της οδηγίας 1999/5/ΕΚ.
Για λεπτομέρειες παρακαλούμε όπως ελέγξετε την ακόλουθη σελίδα του διαδικτύου:
http://www.compliance.sony.de/

С настоящето Сони Корпорация декларира, че XDJ-1000 отговаря на основните изисквания и другите съответстващи клаузи на Директива 1999/5/ЕС.
Подробности може да намерите на Интернет страницата :
http://www.compliance.sony.de/.

Sony Corporation tímto prohlašuje, že tento XDJ-1000 je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.
Podrobnosti lze získat na následující URL:
http://www.compliance.sony.de/

Sony Corporation kinnitab käesolevaga seadme XDJ-1000 vastavust 1999/5/EÜ direktiivi põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.
Üksikasjalikum info: http://www.compliance.sony.de/.

Alulírott, Sony Corporation nyilatkozom, hogy a(z) XDJ-1000 megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak.
További információkat a következő weboldalon találhat: http://www.compliance.sony.de/

Ar šo Sony Corporation deklarē, ka XDJ-1000 atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.
Plašāka informācija ir pieejama:
http://www.compliance.sony.de/

Šiuo Sony Corporation deklaruoja, kad šis XDJ-1000 atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.
Susipažinti su visu atitikties deklaracijos turiniu Jūs galite interneto tinklalapyje: http://www.compliance.sony.de/

Niniejszym Sony Corporation oświadcza, że XDJ-1000 jest zgodne z zasadniczymi wymaganiami oraz innymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/WE.
Szczegółowe informacje znaleźć można pod następującym adresem URL:
http://www.compliance.sony.de/

Prin prezenta, Sony Corporation declară că XDJ-1000 respectă cerințele esențiale și este în conformitate cu prevederile Directivei 1999/5/EC.
Pentru detalii, vă rugăm accesați următoarea adresă:
http://www.compliance.sony.de/

Sony Corporation týmto vyhlasuje, že XDJ-1000 spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.
Podrobnosti získate na nasledovnej webovej adrese:
http://www.compliance.sony.de/

Sony Corporation izjavlja, da je ta XDJ-1000 v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES.
Za podrobnosti vas naprošamo, če pogledate na URL: http://www.compliance.sony.de/

Soy Corporation, XDJ-1000 ürünü için gerekli tüm testleri 1999/5/EC Direktifine gore yapmış bulunmaktadir.
Daha detaylı bilgi için lütfen web sayfasını ziyaret ediniz:
URL: http://www.compliance.sony.de/

For the customers in Taiwan only

廢電池請回收

For the customers in the U.S.A.
SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://www.sony.com/psa/warranty for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada
SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty-product-registration for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe
Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.
Please visit http://www.pro.sony.eu/warranty for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea
SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

AVERTISSEMENT
Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

1. Utilisez un cordon d’alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
2. Utilisez un cordon d’alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l’utilisation du cordon d’alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

Pour les clients au Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande

AVERTISSEMENT

Il s’agit d’un produit de Classe A. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio, dans ce cas l’utilisateur peut être amené à prendre des mesures appropriées.

Pour les clients en Europe

Ce produit a été fabriqué par ou pour le compte de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Toutes les questions relatives à la conformité des produits basées sur la législation européenne doivent être adressées à son représentant, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative au Service Après-Vente ou à la Garantie, merci de bien vouloir vous référer aux coordonnées qui vous sont communiquées dans les documents « Service (SAV) » ou Garantie.

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

Cette étiquette est placée sur le dessus de l’appareil.

Attention

L’emploi de commandes ou ajustements ou l’exécution de procédures autres que celles spécifiées ici peut provoquer une exposition dangereuse au rayonnement.

Professional Disc Library est classée comme PRODUIT LASER DE CLASSE 1.

Propriétés de la diode laser

Longueur d’onde : 400 - 410 nm
Durée d’émission : Continue
Puissance du laser : 280 mW (maxi de crête d’impulsion), 150 mW (maxi d’ondes entretenues)
Norme : IEC60825-1 (2007)

Attention

L’emploi d’instruments optiques avec ce produit augmentera les risques pour les yeux.

CE

Par la présente Sony Corporation déclare que l’appareil XDJ-1000 est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE. Pour toute information complémentaire, veuillez consulter l’URL suivante: http://www.compliance.sony.de/

Pour les clients au Canada
GARANTIE LIMITÉE DE SONY - Rendez-vous sur http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty-product-registration pour obtenir les informations importantes et l’ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

1. Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
2. Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/ einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/ Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland

WARNUNG

Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse A besitzt. Diese Einrichtung kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen; in diesem Fall kann vom Betreiber verlangt werden, angemessene Maßnahmen durchzuführen und dafür aufzukommen.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt wurde von oder für Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan hergestellt. Bei Fragen zur Produktkonformität auf Grundlage der Gesetzgebung der Europäischen Union kontaktieren Sie bitte den Bevollmächtigten Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Für Kundendienst oder Garantieangelegenheiten wenden Sie sich bitte an die in den Kundendienst- oder Garantiedokumenten genannten Adressen.

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

CAUTION
CLASS 3R LASER RADIATION WHEN OPEN. AVOID DIRECT EYE EXPOSURE.
ATTENTION
RADIATIONS LASER DE CLASSE 3R EN CAS D'OUVERTURE. EVITER TOUTE EXPOSITION DIRECTE DES YEUX.
VORSICHT
KLASSE 3R LASERSTRAHLUNG WENN GEÖFFNET. UNMITTELBAREN AUGENKONTAKT VERMEIDEN.
ADVARSEL
LASERSTRÅLING AF KLASSE 3R VED ÅBNING. UNDGÅ AT SE DIREKTE PÅ STRÅLEN.
ADVARSEL
LASERSTRÅLING I KLASSE 3R NÅR DEKSEL ÅPNES. UNNGÅ DIREKTE EKSPONERING AV ØYNENE.
VARNING
KLASS 3R LASERSTRÅLNING NÄR DENNA DEL ÄR ÖPPNAD. UNDVIK ATT DIREKT EXPONERA ÖGONEN FÖR STRÅLNINGEN.
VARO!
AVATTUNA LUOKAN 3R LASERSÄTEILYÄ. VÄLTÄ KATSEEN SUORAA ALTISTAMISTA.
注意
打开时有3R类激光辐射
避免眼睛受到直接照射
4-285-806-02

Dieser Aufkleber befindet sich auf der Oberseite des Geräts.

Dieser Professional Disc Library ist als LASERPRODUKT DER KLASSE 1 eingestuft.

Daten der Laserdiode

Wellenlänge: 400 - 410 nm
Emissionsdauer: Ununterbrochen
Laser-Ausgangsleistung: 280 mW (max. Impulsspitze), 150 mW (max. Dauerstrich)
Standard: IEC60825-1 (2007)

CE

Hiermit erklärt Sony Corporation, dass sich das Gerät XDJ-1000 in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet. Weitere Informationen erhältlich unter: http://www.compliance.sony.de/

Table of Contents

Overview 34
- Features 34
- Functions 34
- System configuration example 36

Name and Function of Parts 37
- Front panel 37
- Tray 38
- Rear panel 39

Starting and Stopping 40
- Starting 40
- Stopping 40

Handling Discs 40
- Discs used for recording and playback 40
- Notes on handling 40
- Write-protecting discs 41
- Formatting a disc 41

Inserting and Removing Discs 42
- Opening the tray 42
- Inserting and removing 42
- Registering in the database 42
- Removing a disc in an emergency 42

Configuring the Network 43
- Setting the IP address 43
- Displaying the web application 44

Menu Operation 45
- Basic menu operation 45
- Menu list 45

Messages 47

Important Notes on Operation 49
- Condensation 49
- Precautions for products with built-in HDD 49
- RFID tag handling precautions 50

Trademarks and Licenses 51
- Open software licenses 51
- Obtaining GPL/LGPL/GPL V3 licensed software 51

Specifications 52

Overview

The XDJ-1000 Professional Disc Library is a Professional Disc auto-change system equipped with a Professional Disc Drive unit and disc storage slots in bins.
It provides an efficient means to read and write data to and from multiple Professional Discs, optimizing the handling of recorded material and the handling of archived/media data.
The library operations are performed using a built-in web application running within a web browser.

Features

Compact, space-saving all-in-one configuration

The library has a width of 424 mm (16 $^{3}/_{4}$ inch) for mounting in a standard 19-inch rack, and is equipped with one Professional Disc Drive unit and two disc storage bins. Each bin can store up to 15 discs for a total capacity of 30 Professional Discs.
The library can be expanded to include two drives by installing an optional XDBK-J102 Professional Disc Drive unit. This enables an increase in operation speed and disc drive redundancy.

HDD cache built-in

The library uses built-in 500 GB HDDs as cache memory. Data transferred from an external server or other source is temporarily stored in HDD cache to optimize the speed of data transfers.
It is equipped with two HDDs in RAID 1[1)] (mirroring) configuration to ensure reliability.

1) RAID 1 (Redundant Arrays of Inexpensive Disks 1): An exact copy of a set of data is written to two or more disks to increase reliability.

Supports redundant power supply units

An optional XDBK-101 power supply can be installed to provide redundant power supply functionality. This function ensures continuous operation even if one of the power supplies fails for systems that require high reliability.

Supports media management using RFID tags

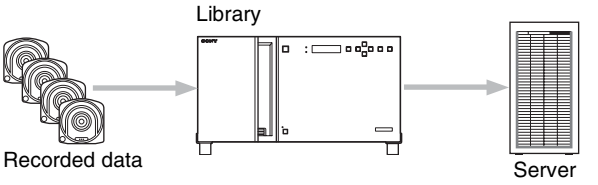
The library supports operations on media using RFID (Radio Frequency Identification) tags. The library is equipped with an RFID tag reader/writer for Professional Discs. By attaching RFID tags to Professional Discs, the library can read/write disc titles, lists of recorded files, and other information on tags for improved operating efficiency. In addition, an option RFID tag reader/writer (A-1877-210-A) for bins is also available. By attaching RFID tags to bins, media can also be managed at the bin level.

Functions

The following basic functions are controlled using a built-in Web application.

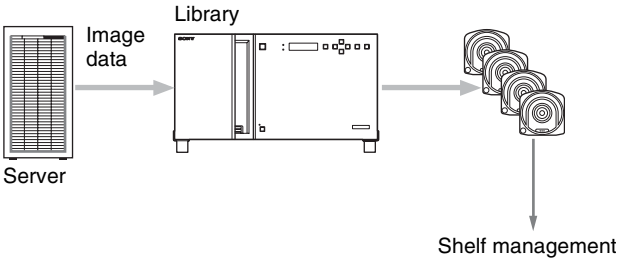
Auto Ingest

Transfers data stored on multiple Professional Discs to servers and non-linear editing systems.



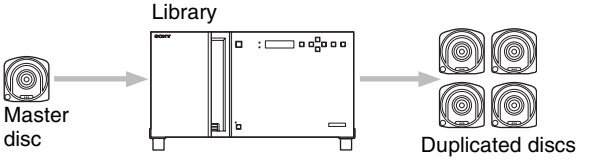
Auto Archive

Writes data stored on a server or edited in a non-linear editing system onto Professional Discs housed within the library.



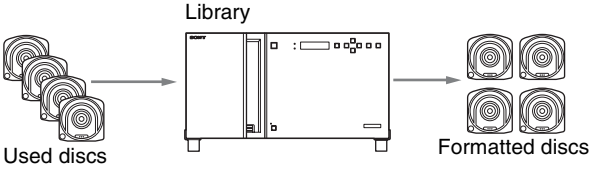
Auto Duplicate

Makes batch copies of a master Professional Disc on multiple discs.



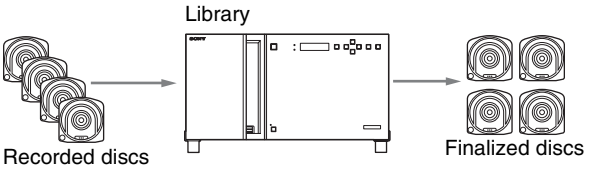
Auto Format

Formats multiple Professional Discs in batch mode when data is no longer required.



Auto Finalize

For WRITE-ONCE Professional Discs (PFD128QLW), finalizes multiple Professional Discs in batch mode.

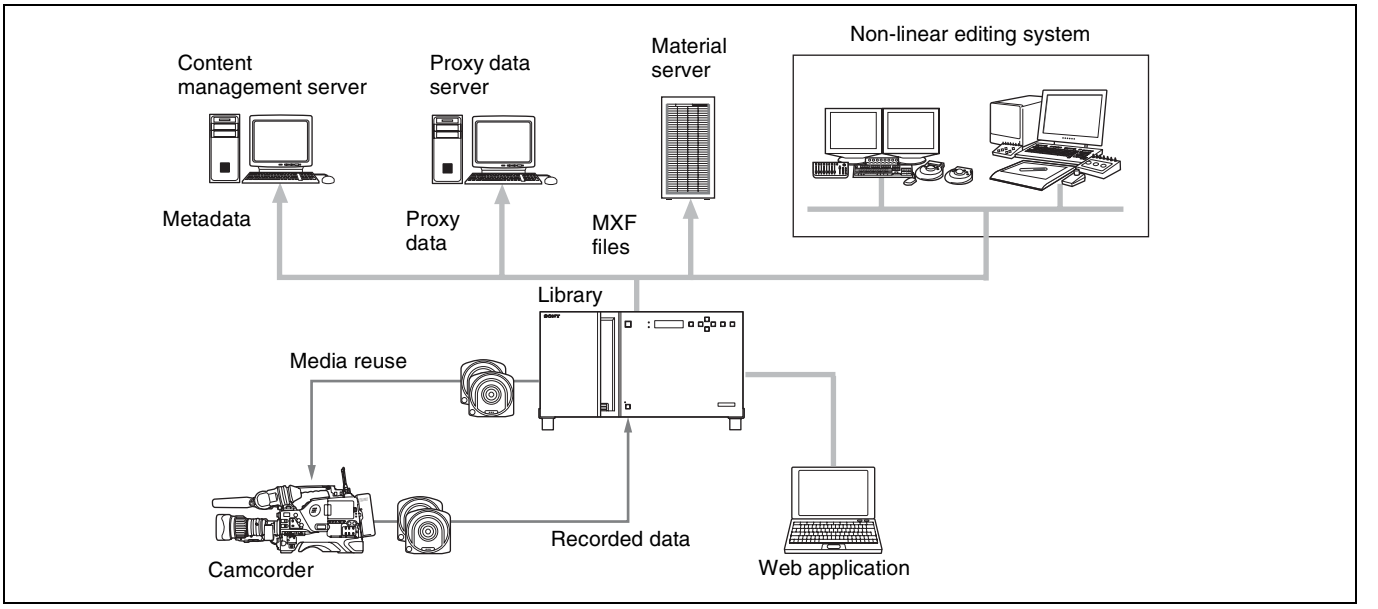


System configuration example

The following types of systems can be constructed using the library in combination with related equipment.

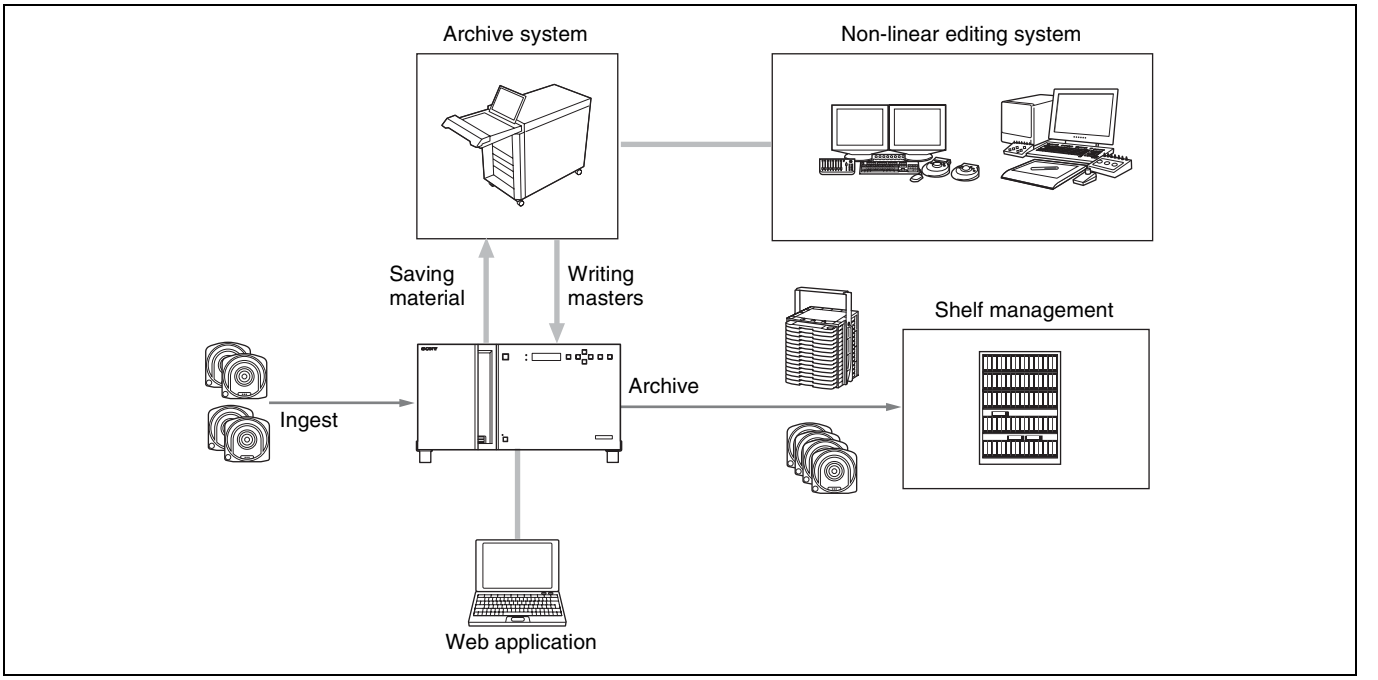
Raw data ingestion

Example of a system that ingests raw data from multiple Professional Discs, shot using a camcorder or other source, and stores the data on different servers according to the data format.



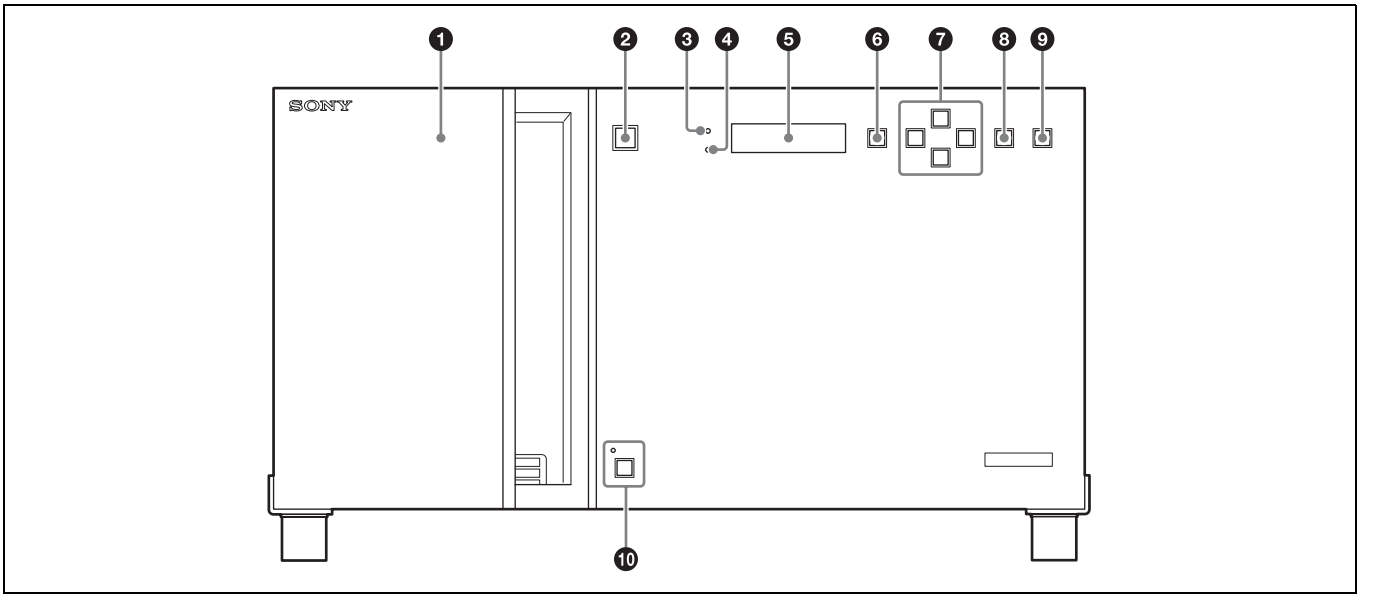
Archive system configuration

Example of a system working together with an archive system that handles data management and editing through to storage of masters.



Name and Function of Parts

Front panel



❶ Tray door

❷ RELEASE button
Releases the tray lock. Pressing the button stops any internal processes in progress and releases the lock.
The button indicator is lit when the lock is released, and is off when the tray is locked.
The tray is automatically locked if the tray is not opened within 10 seconds after releasing the lock.

❸ ALARM indicator
Flashes when an error or warning occurs.
Flashing red: Error
Flashing orange: Warning

❹ ACCESS indicator
Lights up when the library is accessing the internal HDD or a Professional Disc.

❺ Display
Displays the library status, settings menus, and messages. Under normal conditions, the library ID is shown on the top line and the number of discs inserted in slots in bins A and B are shown on the bottom line.

```
ID:****
BIN:A:15 B:08
```

❻ MENU button
Displays the menu on the display.

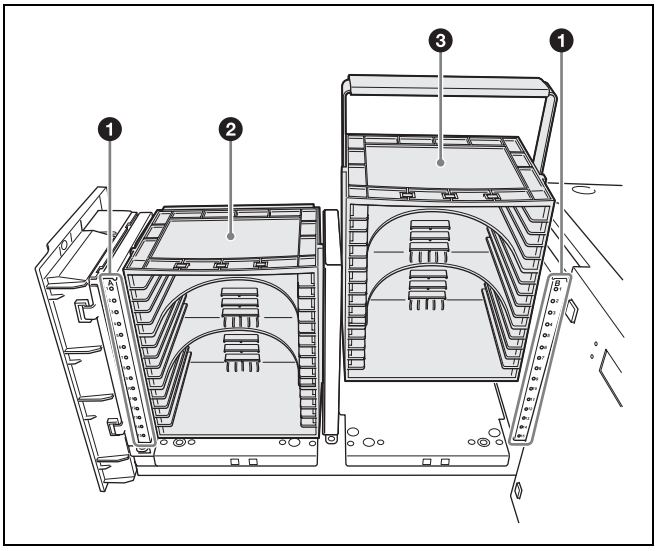
❼ Arrow buttons
Scrolls the menu on the display and sets input values.

❽ ENTER button
Switches to the next page or confirms input values when performing menu operations.

❾ ESC button
On menu screens, switches to the previous page.

❿ On/Standby button and indicator
Switches the library between On and Standby, if the main power switch on the rear panel is turned On. Press and hold for two seconds or longer when switching to Standby.
The indicator lights up in green when On, and in red when in Standby. It flashes green when shutting down.

Tray



❶ LEDs

Displays the status of each slot in bins A and B. When a slot is specified using the web application, the LED flashes for easy identification of the corresponding slot.
The slots are numbered 1 to 15 from top to bottom.

On: Indicates that operations are in progress, using the web application, for the Professional Disc in the corresponding slot. If the LED is On and the slot is empty, the disc from that slot is currently inserted in a drive. A warning sounds if you try to remove a disc or insert a disc into a slot when the corresponding LED is On.

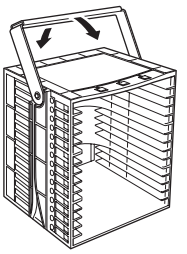
Off: Indicates that no operation is in progress for the Professional Disc in the corresponding slot. In this state, a Professional Disc can be inserted or removed.

Flashing: Indicates that the corresponding slot is flashing in the web application.

❷ Bin A

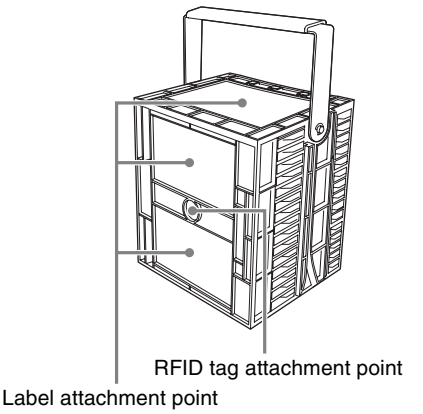
❸ Bin B

Each bin can store up to 15 Professional Discs. Bins can be removed and exchanged.
When removing a bin, raise the handle and lift the bin out. When inserting a bin, lower the handle to the back of the bin.



Notes

- Keep the slot openings face up when carrying a loaded bin. Otherwise, the discs may fall out.
- Do not swing the bins when holding the bins by the handle. The discs may fly out and cause an injury.



Label attachment points

Used for attaching commercially available labels for bin management.

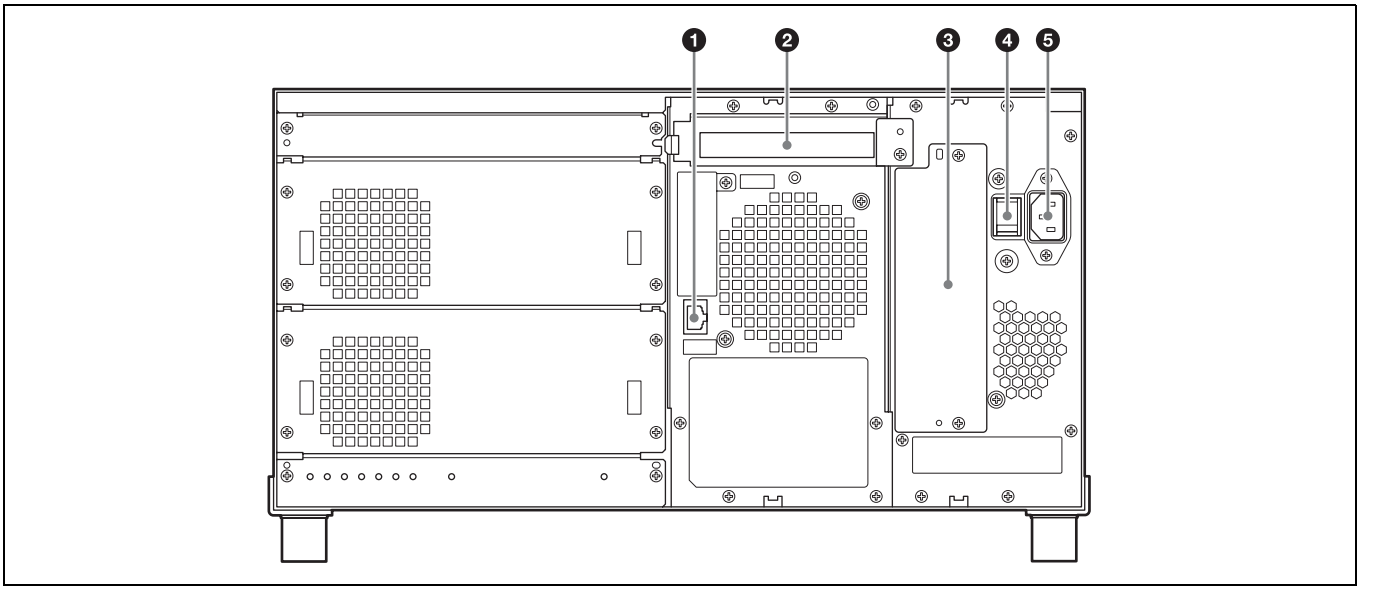
RFID tag attachment point

Used for attaching the supplied RFID tags for bin management.

Notes

- To use RFID tags on bins, the optional RFID tag reader/writer for bins must be installed in the library.
- Do not exert undue pressure on the center of the RFID tag. Doing so may damage the tag.
- RFID tags cannot be reused once peeled off. Always attach new tags only.

Rear panel



❶ (Network) connector
Connects to a network cable for transferring data to and from servers and for remote control of the web application from a computer.

CAUTION
- For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port. Follow the instructions for this port.
- When you connect the network cable of the unit to peripheral device, use a shielded-type cable to prevent malfunction due to radiation noise.

ATTENTION
Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port. Suivez les instructions pour ce port.

VORSICHT
Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte. Folgen Sie den Anweisungen für diese Buchse.

❷ PCIe expansion slot
Connects to Sony-designated devices equipped with a PCI Express interface, for future use.

❸ Redundant power supply unit slot
An optional XDBK-101 power supply can be installed to provide redundant power supply functionality. This provides continuous operation in the event the main power supply unit fails in systems that require a high degree of reliability.

For details about adding or exchanging a power supply, consult your local Sony representative.

❹ Main power switch
Turns the main power supply On/Off. During normal operation, the switch is left in the On position, and the library is switched between operating state and standby state using the On/Standby button on the front panel.

Note

Always switch to standby state using the On/Standby button on the front panel before turning Off the main power switch.

❺ AC IN connector
Connects to a power supply outlet using the power supply cord.

Starting and Stopping

Note

Always close the tray when starting and stopping the library. The library cannot be started or stopped while the tray is in the open position.

Starting

1 Check that the power supply cord is connected, then turn on the main power switch on the rear panel of the library.

2 Press the On/Standby switch on the front panel.

When the button is pressed, the On/Standby button indicator is lit green.
Initialization ends and the library is ready for use when the text on the library display stops flashing.

Stopping

1 Press the On/Standby switch for two seconds or longer.

2 A shutdown confirmation message appears on the display. Use the arrow buttons to select [Y], then press the [ENTER] button.

3 Wait until the On/Standby button indicator changes from flashing green to lit in red, then turn off the main power switch on the rear panel.

Handling Discs

Discs used for recording and playback

This unit can record and play back the following Professional Disc [1)] formats.
- PFD23A (capacity 23.3 GB)
- PFD50DLA (capacity 50.0 GB)
- PFD100TLA (capacity 100 GB)
- PFD128QLW (capacity 128 GB)

1) Professional Disc is a trademark of Sony Corporation.

Notes

- It is not possible to use the following discs for recording or playback:
  - Blu-ray Disc
  - Professional Disc for Data
- Operations other than formatting may not be available, depending on the version of metafiles stored on Professional Discs.
- PFD128QLW is a quad-layer Write-Once Professional Disc (hereafter referred to as “quad-layer WO disc”). Pay due attention to the following points.
  - Even if you delete any files written to the disc, no available storage space will be increased.
  - Reformatting the disc will not increase the available storage space.
  - Repetitive file writing will consume the recordable resource space (for writing the disc management data, etc.) on the disc. If no available recordable resource space is left on the disc, file writing may be disabled even with sufficient available storage space remaining.
  - No file can be written after the disc is finalized.
- PFD100TLA and PFD128QLW discs can be used only by XDCAM devices with the XL-QD mark *(see the following illustration)*. They cannot be used by XDCAM devices without this mark.

Notes on handling

Handling

The Professional Disc is housed in a cartridge, and is designed to allow handling free of risk from dust or fingerprints. However, if the cartridge is subjected to a severe shock, for example by dropping it, this can result in damage or scratching of the disc. If the disc is scratched, it may be impossible to

record video/audio, or to play back the content recorded on the disc. The discs should be handled and stored carefully.

- Do not touch the surface of the disc itself within the cartridge.
- Deliberately opening the shutter may cause damage.
- Do not disassemble the cartridge.
- The supplied adhesive labels are recommended for indexing discs. Apply the label in the correct position.

Storage

- Do not store discs where they may be subjected to direct sunlight, or in other places where the temperature or humidity is high.
- Do not leave cartridges where dust may get inside.
- Store cartridges in their cases.

Care of the discs

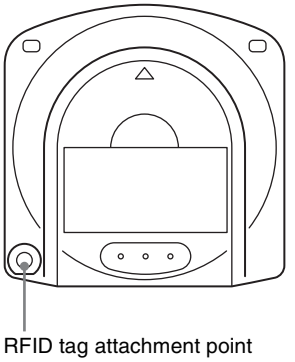
- Remove dust and dirt on the outside of a cartridge using a soft dry cloth.
- If condensation forms, allow ample time to dry before use.

RFID tag attachments

RFID tags can be attached to the RFID tag attachment point for disc management functions. If a seal is affixed to the attachment point, remove the seal before attaching the RFID tag.

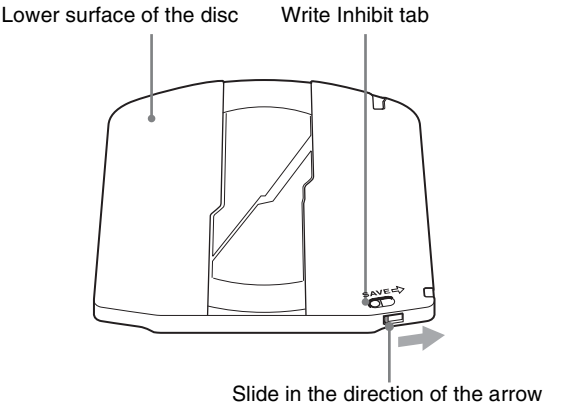
Notes

- Do not exert undue pressure on the center of the RFID tag. Doing so may damage the tag.
- RFID tags cannot be reused once peeled off. Always attach new tags only.
- Do not attach a seal or other label on top of an RFID tag.

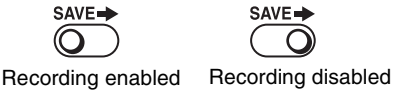


Write-protecting discs

To protect the content recorded on the disc from accidental erasure, move the Write Inhibit tab on the lower surface of the disc in the direction of the arrow, as shown in the following figure.



Write Inhibit tab settings



Note

If you want to change the setting of the write-inhibit tab on a disc that is inserted in a bin slot, first remove the disc from the slot and then change the tab setting.
Use one of the following methods when reinserting the disc.

- Insert in a different slot.
- To insert in the same slot, first close the tray and press the RELEASE button to open the tray, then insert the disc.

Formatting a disc

Unformatted discs are formatted automatically when they are loaded into this unit.
To format a recorded disc, use the Web application.

Inserting and Removing Discs

Opening the tray

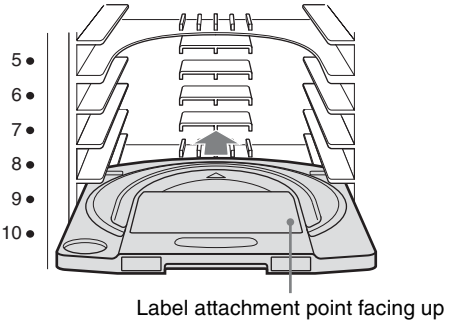
Press the RELEASE button on the front panel to release the tray lock. When the RELEASE button is pressed, the button indicator flashes and the unlocking process starts. When the lock is released, the button indicator is lit solid.

Inserting and removing

Discs can be inserted and removed one at a time, or a bin can also be inserted or removed.

Inserting and removing a disc

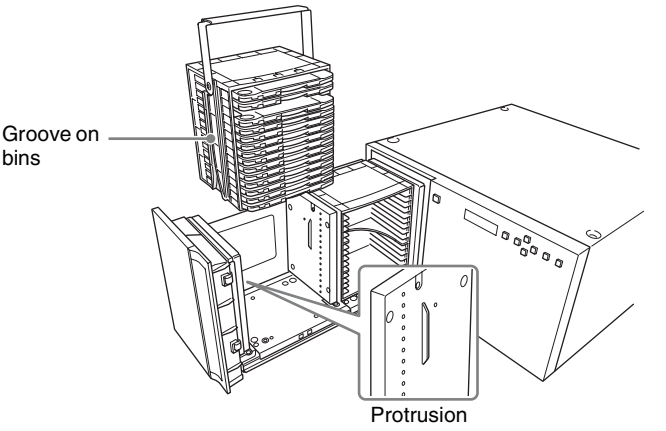
Insert a disc into a slot for which the LED is not lit, and push the disc in all the way until it stops.
A slot for which the LED is lit indicates that the disc from that slot is currently in a Professional Disc Drive unit. Do not insert a new disc in this slot. A warning sounds if you try to insert a disc.



When removing a disc, pull the disc out while keeping it horizontal.

Inserting a bin

When the tray is open, only bins that have LEDs turned off for all slots can be removed.
Hold the bin to be replaced by the handle, and lift the bin out. A warning sounds if you try to remove a bin that is busy.
Align the sides of the replacement bin with the protrusions on the tray, and insert the bin.



Closing the tray

Slowly push the tray all the way in to the library, and check that the RELEASE button light goes Off.

Notes

- The tray is not completely closed if the RELEASE button light is On or flashing.
- The buzzer sounds an alert if the tray is left open for three minutes or longer.

Registering in the database

After inserting a disc and closing the tray, information about each disc is automatically registered in the library database. The database registration may take some time to complete if inserting multiple discs.
Discs that have been registered in the database can be accessed from the web application. You can check whether the information has been registered in the database on the top menu screen in the web application.

For details, refer to the Help for the web application.

Removing a disc in an emergency

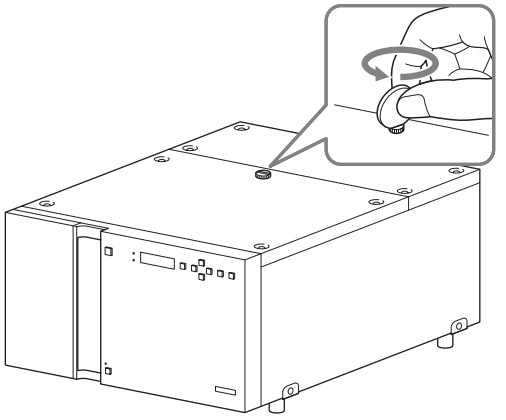
Use the following procedure to remove a disc when the library power supply is off.

1 Check that the power supply is turned off.

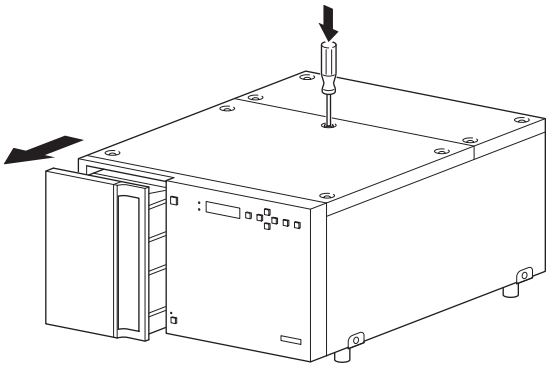
Note

If the following procedure is performed with the power supply turned on, the disc transport mechanism may be damaged.

2 Remove the screw from the top panel of the library using a coin or similar object.



3 Insert a screwdriver or other thin object in the screw hole, push down on the release lever, and pull the tray out.



4 Remove the disc.

5 Reattach the screw that you removed in the top panel.

Configuring the Network

Connect the library, the computer running the web application, and the server for storing files to a network to operate the library using the web application.
After connecting to the network, set the IP address of the library.

Setting the IP address

The IP address, subnet mask, and default gateway settings are required to access the library using the web application. The following values are the factory default values.

IP address: 192.168.1.10
Subnet mask: 255.255.255.0
Default gateway: 0.0.0.0

You use the display and the buttons on the front panel of the library to set the network settings.

1 Press the MENU button.

The menu appears on the display.

```
IP SETTING
```

2 Scroll using the ⇧⇩ buttons to select IP SETTING, then press the ENTER button.

The IP ADDRESS screen appears.

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

3 Press the ENTER button.

The first digit in the IP address starts flashing to indicate the address is in edit mode.

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

4 Enter the IP address.

Move between digits using the ⇦⇨ buttons, and change the value using the ⇧⇩ buttons.

5 When finished, press the ENTER button.

Check the entered address.

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

6 Display the SUBNET MASK screen using the ⇧⇩ buttons, then press the ENTER button.

```
SUBNET MASK
255.255.255.000
```

7 Enter the subnet mask in the same way as the IP address, and press the ENTER button when finished.

8 Display the DEFAULT GATEWAY screen using the ⇧⇩ buttons, then press the ENTER button.

```
DEFAULT GATEWAY
000.000.000.000
```

9 Enter the default gateway, then press the ENTER button when finished.

10 Press the MENU button twice to exit the menu display.

The updated IP address takes affect when the library is rebooted.
You can change the IP address from the web application.

For details about using the web application to make changes, refer to the Help for the web application.

Displaying the web application

A web application is used to perform library ingest and archive tasks.

Recommended operating environment

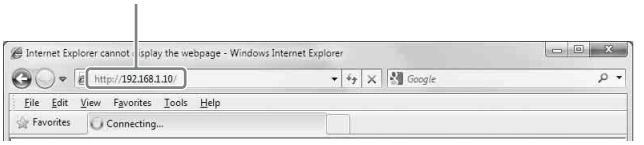
Web browser: Microsoft Internet Explorer 8 (Windows), Safari 5.1 (Mac OS)
Monitor size: 1,280 pixels or wider

Note

If using Internet Explorer 8, set the display mode to “IE8 Standard Mode.”

To display the web application screen, enter the URL http://(ip_address)/ into a web browser.

Example: http://192.168.1.10/



The web browser opens a connection to the library and a confirmation screen appears. Enter the following user name and password.
User: admin, Password: xdj-1000

After authentication, the top menu of the web application appears.

For details about web application operation, refer to the Help for the web application.

Notes

- Consult your network administrator about the required network settings.
  PCs may not connect to the library on a network, depending on the browser proxy server settings.
- Only one web client can be connected to the library at any one time.
- The web application supports up to three simultaneous connections (http sessions). If two ore more sessions are open at the same time, an error occurs if the recording operations conflict with one another. In such cases, the operation should be issued a second time.

Menu Operation

You set basic settings of the library and display the library status using the menu displayed on the front panel of the library. Use the buttons on the front panel to operate the menu.

Basic menu operation

This section describes the basic menu operation, using the buzzer setting as an example.

1 Press the MENU button.

The display changes to menu item select mode.

```
IP SETTING
```

2 Scroll the menu items using the ⇧⇩ buttons, then press the ENTER button.

The current state for the selected item is displayed.

```
BUZZER
      ON
```

3 Press the ENTER button.

The cursor starts blinking and the display changes to edit mode.

```
BUZZER
   [  ON   ]
```

4 Press the ⇦⇨⇧⇩ buttons to change the setting.

```
BUZZER
   [  OFF  ]
```

5 Press the ENTER button to confirm the setting.

The blinking cursor disappears, and the setting is confirmed.

```
BUZZER
      OFF
```

6 Press the MENU button or the ESC button to return to the menu item select screen.

7 Press the MENU button again to exit the menu.

Menu list

Menu	Description
IP SETTING	Configures the network settings. *For details, see "Setting the IP address" (page 43).* **IP ADDRESS:** Sets the IP address. **SUBNET MASK:** Sets the subnet mask. **DEFAULT GATEWAY:** Sets the default gateway.
BUZZER	Turns the buzzer on/off.
LCD LIGHT	Selects whether the display backlight is always on or whether it turns off automatically when there is no current operation in progress. When set to OFF, the backlight turns off automatically if no button, other than the RELEASE button, is pressed within a given time. If the backlight turns off automatically, the backlight will turn on again when any button, other than the RELEASE button, is pressed. Recommendation: OFF
SILENT MODE	Turns silent mode running on/off.
SERIAL NUMBER	Displays the serial number of the library or Professional Disc Drive units. Scroll the screen using the ⇧⇩ buttons. **SERIAL NUMBER:** Displays the serial number of the library. **DRIVE#1 SERIAL:** Displays the serial number of Professional Disc Drive 1. **DRIVE#2 SERIAL:** Displays the serial number of Professional Disc Drive 2.
VERSION	**SOFTWARE VERSION:** Displays the version number of the library software.
ERROR STATUS	Displays an error code or message when an error/warning occurs in the library. Scroll the screen using the ⇧⇩ buttons. *For details about resolving error messages, see "Messages" (page 47).* If an "xx-xxx" format error code appears, consult your local Sony representative.

Menu	Description
HDD FORMAT	Formats the library's built-in HDDs. Select Yes and press the ENTER button to start formatting. **Note** Formatting the HDDs initializes the HDD cache, erasing all stored data. Do not format the HDDs while the web application is running.
SHUTDOWN	Shuts down the library. If an operation is in progress, a prompt is displayed for the operation. Select Yes and press the ENTER button to shut down.
ACCOUNT RESET	Resets the account settings to their factory defaults (User: admin, Password: xdj-1000). Select Yes and press the ENTER button to reset the account.
ALL DISC FORMAT	Formats all the Professional Discs inserted in the bin slots. With the tray open, select "YES" and press the ENTER button to enable ALL DISC FORMAT mode. The tray closes and formatting starts. "COMPLETE" is displayed if the formatting is successful, or "FAIL" is displayed if there is an error. Either display will disappear when the tray is opened. If "FAIL" is displayed, click the [AP Error] button on the top menu of the web application to display the application error list, and check for discs that failed to format. If another disc is inserted while operating in ALL DISC FORMAT mode, that disc is not formatted. If you press the ESC button after formatting starts, "FORMAT CANCEL" is displayed. If you select "YES", formatting for all discs awaiting format will be canceled. You can press the RELEASE button to open the tray after formatting of the disc for which formatting was already in progress is complete. **Note** If [Disc Registration Mode] is set to [Give priority to RFID] on the [Setup Menu] screen, formatting is not executed.

Menu	Description
FORMAT ONLY MODE	If [Format Only Mode] is set to [On] in the [Setup Menu] of the web application, the unit will enter a mode dedicated only to formatting in which only menus related to "FORMAT ONLY MODE" appear in the unit's front panel display. However, "SHUTDOWN" will still appear when you press and hold the On/Standby button. You can exit FORMAT ONLY mode via the [Setup Menu] of the web application. If you select "YES" after closing the tray, formatting will start for all discs currently inserted in the tray. "COMPLETE" is displayed if the formatting is successful, or "FAIL" is displayed if there is an error. Either display will disappear when the tray is opened. If "FAIL" is displayed, click the [AP Error] button on the top menu of the web application to display the application error list, and check for discs that failed to format. If you press the ESC button after formatting starts, "FORMAT CANCEL" is displayed. If you select "YES", formatting for all discs awaiting format will be canceled. You can press the RELEASE button to open the tray after formatting of the disc for which formatting was already in progress is complete.

Messages

The alarm indicator on the front panel of the library flashes red (error) or orange (warning) if there is a problem with the library hardware or configuration settings. Selecting ERROR STATUS from the menu will display the error code (Error xx-xxx) or warning message.

Error codes are displayed predominantly for errors due to hardware problems. If an error code is displayed, consult your local Sony representative.
If a message appears, refer to the following error description to resolve the issue. If the message display persists, consult your local Sony representative.

Message	Description
FAN1 Warning	The speed of the fan has dropped. The library continues to operate, however extended use will cause the temperature inside the library and the drives to increase, risking failure or even fire. Consult your local Sony representative.
FAN2 Warning	
FAN3 Warning	
FAN1 Error	The fan is not turning. The library continues to operate, however extended use will cause the temperature inside the library and the drives to increase, risking failure or even fire. Consult your local Sony representative.
FAN2 Error	
FAN3 Error	
High TEMP!	The temperature inside the library is too high. The library continues to operate, however extended use will cause the temperature inside the library and the drives to increase even further, risking failure or even fire. Consult your local Sony representative.
Low TEMP!	The temperature inside the library is too low. The library continues to operate, however the HDD performance has deteriorated and may experience difficulty reading and writing.
PowerUnit(A) Err	An error was detected in the power supply unit. Consult your local Sony representative.
PowerUnit(B) Err	
DC Power Warning	A DC voltage error occurred in the library. The library continues to operate, however extended use will cause the temperature inside the library and the drives to increase, risking failure or even fire. Consult your local Sony representative.
ILL. SETUP!	An error occurred when setting a value in the setup menu. Reconfigure the setup item. If the same error persists, consult your local Sony representative.
JM Com Error	Reboot the library. If the same error persists, consult your local Sony representative.
CC Com Error	
SV Com Error	
HDD1 Warning	An HDD read/write error has occurred repeatedly. The HDD must be replaced. Consult your local Sony representative.
HDD2 Warning	
HDD1 Fail	An HDD error occurred, and the drive cannot be accessed. The HDD must be replaced. Consult your local Sony representative.
HDD2 Fail	
Rebuilding xx%	A data rebuild is in progress. Do not turn off the power until after the rebuild finishes.
Update Err!	The software update was not successful. Reinstall the update. If the same error persists, consult your local Sony representative.
Turn off/on PWR!	Restart the library to activate the changed settings.
DIPSW Error	Could not read the DIP switch setting. Reboot the library. If the same error persists, consult your local Sony representative.
RCX Pos Error	Reboot the library. If the same error persists, consult your local Sony representative.
RCY Pos Error	
RCZ Pos Error	
LASER 0 Lifetime	End of life for a Professional Disc Drive unit laser. The laser must be replaced. Consult your local Sony representative.

Message	Description
Unknown FS!	The Professional Disc inserted in the library uses an unsupported file system. Format or eject the disc.
ILL. Index!	An error occurred in the index file of the Professional Disc. Format or eject the disc.
FORMAT NG!	Could not Auto Format. Use another disc.
Read err	Cannot read the address from the Professional Disc.
DISC Error!	A disc requiring repairs was inserted. Eject the disc, then repair the disc on another XDCAM device or format the disc.
XDROOT Error!	Clips in the USERDATA >XDROOT folder on the Professional Disc cannot be used.
BPAV Error!	Clips in the USERDATA >BPAV folder on the Professional Disc cannot be used.
Index File!	Unsupported index file. Data cannot be recorded on this Professional Disc. Use another disc.
Verify ERR!	A Professional Disc error was detected.
Verify ERR! D2	A Professional Disc error was detected for the disc inserted in the optional Professional Disc Drive unit.
No FS!	Cannot detect the file system of the Professional Disc. Eject the disc.
BCA Read Error!	Cannot read BCA area data on the Professional Disc or an error occurred.
DI Read Error!	Cannot read PIC area data on the Professional Disc or an error occurred.
ILL. Disc!	An unsupported Professional Disc was inserted. Use another disc.
Disc Damage	Recording failed due to lack of free memory in the swap space of the Professional Disc. Use another disc.
DRV ADJ err	Could not complete the startup adjustment or optical power calibration (OPC) of a Professional Disc Drive unit.
Over DUR!	The length of the clip on the Professional Disc exceeds the maximum limit. This disc cannot be used.
No Support!	Cannot record/play the Professional Disc as it contains unsupported clips.
REC INH!	Could not Auto Format as the write protection tab of the Professional Disc is set to SAVE. Eject the disc.
DR-FAN Stop	Cannot detect operation of the fan in a Professional Disc Drive unit.
DRIVE2 detection	An optional Professional Disc Drive unit has been installed. Check the device configuration in the [Setup Menu] of the web application.
PSU detect	A redundant power supply unit is installed. Check the [Setup Menu] settings in the web application.
Unknown USB	An unsupported USB device was detected.
LCD Com Error	Cannot communicate with the LCD panel.
Door is Opening	The tray door is open.
WRONG INSERTION	A Professional Disc was inserted in a slot reserved for another disc that is currently in use.
NO SYSINFO	The system configuration file cannot be found. Reconfigure the serial number in the [Setup Menu] in the web application.
NO XDJ CONF	The library configuration file cannot be found. Reconfigure the library in the [Setup Menu] in the web application.
NO NETWORK CFG	The network configuration file cannot be found. Reconfigure the network settings.
RFID Wr Err (xxx)	Could not write data to the xxx RFID tag due to a tag failure. Replace with a new tag. xxx represents the bin or disc slot number.
RFID Rd Err (xxx)	Could not read data from the xxx RFID tag due to a tag failure. Replace with a new tag. xxx represents the bin or disc slot number.
Exchg batt!	The lithium battery is scheduled for replacement. Replace the lithium battery.
LACK OF LOG SPACE	The remaining space in the LOG partition is low. Execute [Clear Log] on the [Maintenance Menu 1] screen of the web application.

Important Notes on Operation

Use and storage

Do not subject the unit to severe shocks
The internal mechanism may be damaged or the body warped. Shocks may also damage the internal storage.

Do not cover the unit while operating
Doing so will cause temperatures to rise inside the unit, possibly resulting in failure.

After use
Turn off the on/standby button.
If you plan not to use the unit for a long time, turn off the main power switch on the rear panel as well.

Shipping
- To prevent damage to the internal storage, always power the unit off.
- Remove memory cards before transporting the unit.
- If sending the unit by truck, ship, air or other transportation service, pack it in the shipping carton of the unit.

Care of the unit
If the body of the unit is dirty, clean it with a soft, dry cloth. In extreme cases, use a cloth steeped in a little neutral detergent, then wipe dry. Do not use organic solvents such as alcohol or thinners, as these may cause discoloration or other damage to the finish of the unit.

In the event of operating problems
If you should experience problems with the unit, contact your Sony service or sales representative.

Use and storage locations

Store in a level, ventilated place. Avoid using or storing the unit in the following places.
- In excessive heat or cold (operating temperature range: 5 °C to 40 °C (41 °F to 104 °F))
  Remember that in summer or in warm climates the temperature inside a car with the windows closed can easily exceed 50 °C (122 °F).
- In damp or dusty locations
- Locations where the unit may be exposed to rain
- Locations subject to violent vibration
- Near strong magnetic fields
- Close to radio or TV transmitters producing strong electromagnetic fields.
- In direct sunlight or close to heaters for extended periods

To prevent electromagnetic interference from portable communications devices
The use of portable telephones and other communications devices near this unit can result in malfunctions.
It is recommended that the portable communications devices near this unit be powered off.

Condensation

If you move the unit from a very cold place to a warm place, or use it in a damp location, condensation may form on the optical pickup.
Then, if the unit is operated in this state, recording and playback may not be performed properly.
When you move or operate the unit in an environment where condensation may form, be sure to insert a disc in advance.

Precautions for products with built-in HDD

This unit has built-in hard disk drives (HDD). A HDD is a precision device. If subject to shock, vibration, static electricity, high temperature or humidity, data corruption can occur. When installing and using the unit, closely observe the following precautions.

Protect from shocks and vibrations
When subject to shocks or vibrations, the HDD can be damaged and corruption of data on the HDD can occur.
- When transporting the unit, use the specified packing material. When transporting on a dolly or similar, use a type which does not transmit excessive vibrations. Excessive shocks and vibrations can damage the HDD.
- Never move the unit while it is powered.
- Protect all HDD-equipped devices in the rack from shocks.
- Before removing or inserting the unit in a rack, make sure that power to any other HDD-equipped devices in the rack is also switched OFF.
- Place the unit on a level and stable location.
- Do not place the unit near other devices that may become a source of vibrations.

Do not expose to static electricity
Remove any plastic items that can produce static electricity (bubble wrap, etc.) from the work area. Also, when handling the HDD, make sure to wear a grounded antistatic strap.

Wait for 30 seconds after turning the power off

For a brief interval after the power is turned off, the platters inside the HDD will still keep spinning and the heads will be in an insecure position. During this interval, the unit is more susceptible to shocks and vibrations than during normal operation. For a period of at least 30 seconds after turning the power off, avoid subjecting the unit even to very light shocks. After this period, the hard disk will be fully stopped and the unit can be manipulated.

Temperature and humidity related precautions

Use and store the unit only in locations where the specified temperature and humidity ranges are not exceeded. Also, do not power the unit on while its outer case is removed.

Temperature range for operation: +5 to +40 ºC (+41 ºF to +104 ºF)

Humidity range for operation: 20% to 90% relative humidity (no condensation)

Temperature range for storage: –20 ºC to +60 ºC (–4 ºF to +140 ºF)

When HDD seems to be faulty

Even if the HDD is showing signs of malfunction, be sure to observe all the above precautions. This will prevent further damage from occurring until the problem can be diagnosed and corrected.

HDD replacement

Contact your Sony service or sales representative about periodic replacement of the HDD.

RFID tag handling precautions

- Do not bend or twist RFID tags.
- Do not drop RFID tags, or otherwise expose them to extreme pressure, shock, or vibration.
- Do not use or store in or near devices that generate static electricity.
- Do not place in areas where they may come into contact with water or chemicals.
- When storing, place tags in the original antistatic bag, seal the bag, and store lengthwise.
- Avoid hot, humid locations, and store in room-temperature environment.
- Always store RFID tag rolls laying flat. Do not place tag rolls upright or let them roll around.
- Attach RFID tags under room-temperature conditions (Temperature: 10 °C to 30 °C (50 °F to 86 °F), Humidity: 70% RH or lower).
- When attaching RFID tags, press down on the whole RFID tag and check that the tag does not lift. Do not apply undue pressure using fingernails or other objects to the chip located in the center of the RFID tag.
- The distance over which tags can communicate may be reduced, hampering communication, depending on the usage environment. Always evaluate the effects on tags beforehand when using tags near sources of RF noise.
- Sony assumes no responsibility for the data stored by customers in memory on RFID tags.

Trademarks and Licenses

Open software licenses

On the basis of license contracts between Sony and the software copyright holders, this product uses open software.
To meet the requirements of the software copyright holders, Sony is obligated to inform you of the content of these licenses.
For the content of these licenses, see *"Open Source Software License List" in the software Help*.

Obtaining GPL/LGPL/GPL V3 licensed software

This product uses software licensed under GPL version 2 / LGPL version 2.1 / GPL version 3. You have the right to obtain, change, and distribute the source code of this software.

You can download the source code of this software from Sony Internet servers. For more information about how to download it, access the following URL.
http://oss.sony.net/Products/Linux/common/search.html

We cannot respond to inquiries regarding the content of the source code.

Specifications

General

Power supply 100 V to 240 V AC, 50 Hz/60 Hz
Power consumption
170 W
Operating temperature
5 °C to 40 °C (41 °F to 104 °F)
Storage temperature
–20 °C to +60 °C (–4 °F to 140 °F)
Operating humidity
20% to 90% (relative humidity)
Storage humidity
Less than 75%
Weight 28 kg (61 lb 12 oz) (not including discs)
Dimensions (W × H × D)
424 × 220 × 645 mm (16 $^{3}/_{4}$ × 8 $^{3}/_{4}$ × 25 $^{1}/_{2}$ inch) (excluding protrusions)

Recording/playback times

Note

The actual recording and playback time may differ slightly from the values shown here, depending on usage conditions, etc.
Please take the following table on recording and playback time as a guide.

		Recording formats			
		MPEG HD422	**MPEG HD**	**MPEG IMX**	**DVCAM**
Recording modes		50 Mbps	HQ mode (35 Mbps/ VBR)	50 Mbps	25 Mbps
Number of audio channels		8	4	4/8	4
Recording and playback time	PFD23A	Approx. 43 minutes	65 minutes or longer	Approx. 45 minutes	Approx. 85 minutes
	PFD50DLA	Approx. 95 minutes	145 minutes or longer	Approx. 100 minutes	Approx. 185 minutes
	PFD100TLA	Approx. 190 minutes	290 minutes or longer	Approx. 200 minutes	Approx. 370 minutes
	PFD128QLW	Approx. 240 minutes	360 minutes or longer	Approx. 240 minutes	Approx. 450 minutes

Accessories

Installation manual (1)
Operation manual (1)
RFID tags (30)

Options

XDBK-101 Power Supply
XDBK-J101 Cartridge Bin Unit
XDBK-J102 Professional Disc Drive
PFD23A Professional Disc
PFD50DLA Dual-layer Professional Disc
PFD100TLA Triple-layer Professional Disc
PFD128QLW Quad-layer Professional Disc (WRITE-ONCE)
RFID tags (600 pcs.) 1-458-613-21
RFID (H) assembly for RFID tag reader/writer for bins A-1877-210-A

Design and specifications are subject to change without notice.

Input/output

(Network) RJ-45 type modular jack (1)
1000BASE-T: IEEE 802.3ab standard
PCIe expansion slot
PCI Express x8 25 W (1)

Media drive

Hard disc drive 500 GB HDD (2), (mirror configuration (RAID 1), for cache)
Professional Disc Drive (1)

Notes

- Always make a test recording, and verify that it was recorded successfully.
  SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF FAILURE OF THIS UNIT OR ITS RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS TO RECORD CONTENT OF ANY TYPE.
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

机型名称：小型专业光盘库
使用产品前请仔细阅读本书，并请妥善保管。

警告

为减少火灾或电击危险，请勿让本设备受到雨淋或受潮。

为防止触电严禁拆开机壳，维修请咨询具备资格人士。

此设备必须接地。

警告
在安装此设备时，要在固定布线中配置一个易于使用的断电设备，或者将电源插头与电气插座连接，此电气插座必须靠近该设备并且易于使用。在操作设备时如果发生故障，可以切断断电设备的电源以断开设备电源，或者断开电源插头。

1. 请使用经过认可的电源线 （3 芯电源线） / 设备接口 / 带有接地点的插头，并且都要符合所在国家的安全法规。
2. 请使用符合特定额定值 （电压、电流）的电源线 （3 芯电源线） / 设备接口 / 插头。

如果在使用上述电源线 / 设备接口 / 插头时有任何疑问，请咨询合格的维修人员。

注意
用户不得自行更换电池，应交由合格维修人员进行。
如果电池更换不当会有爆炸危险。
只能用同样类型或等效类型的电池来更换。

警告
此为 A 级产品。在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。
在这种情况下，可能需要用户对干扰采取切实可行的措施。

该标签位于驱动器装置的顶部面板。

注意
未按照此处规定的程序使用控制器、进行调整或操作可能会导致危险的辐射暴露。

依据 GB7247.1-2012 《激光产品的安全 第 1 部分：设备分类、要求》，本装置属于 1 类激光产品

激光二极管特性
波长：400 - 410 nm
发射持续时间：连续
激光输出功率：280 mW （最大脉冲峰值），
150 mW （最大连续波）

关于废弃产品的处理
请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。
正确处置废弃的产品有助于避免对环境和人类健康造成潜在的负面影响。
具体的处理方法请遵循当地的规章制度。

目录

概述 56
特点 56
功能 56
系统配置示例 57
部件的名称和功能 58
前面板 58
托盘 59
后面板 60
开始和停止 61
开始 61
停止 61
处理光盘 61
用于记录和重复的光盘 61
使用注意事项 61
写保护光盘 62
格式化光盘 62
插入和取出光盘 63
打开托盘 63
插入和取出 63
在数据库中登记 63
紧急取出光盘 63
配置网络 64
设置 IP 地址 64
显示 Web 应用程序 65
菜单操作 66
基本菜单操作 66
菜单列表 66
消息 68
有关操作的重要事项 70
冷凝 70
内置 HDD 产品的注意事项 70
RFID 标签处理注意事项 71
商标和许可 71
开放软件许可 71
获取 GPL/LGPL/GPL V3 许可软件 71
规格说明 72

CS

概述

XDJ-1000 小型专业光盘库是一款配备有专业光盘驱动器装置以及仓中光盘存放槽的专业光盘自动更换系统。
它能够有效地对多个专业光盘进行数据读取和写入操作，优化记录材料的处理以及存档 / 介质数据的处理。
使用在 Web 浏览器内运行的内置 Web 应用程序来执行库操作。

特点

紧凑、小巧的一体式构造

库宽 424 mm （16 3/4 英寸），可安装在标准的 19 英寸支架中，并且配备有一个专业光盘驱动器装置和两个光盘存储仓。每个仓最多可存储 15 张光盘，总共可存储 30 张专业光盘。
通过安装选购的 XDBK-J102 专业光盘驱动器单元，可以将库扩展为包含两个驱动器。以此提高操作速度和光盘驱动器冗余。

内置 HDD 缓存

库使用内置 500 GB HDD 作为缓存内存。从外部服务器或其他源传输的数据临时存储在 HDD 缓存中以优化数据传输速度。
它配备有采用 RAID 1[1)] （镜像）配置的两个 HDD 以确保可靠性。

1) RAID 1 （廉价磁盘冗余阵列 1）：将一组数据的精确副本写入两个或多个磁盘来提高可靠性。

支持冗余电源设备

可安装选购的 XDBK-101 电源以提供冗余电源功能。对于需要高可靠性的系统，即使其中一个电源故障，该功能也可确保连续运转。

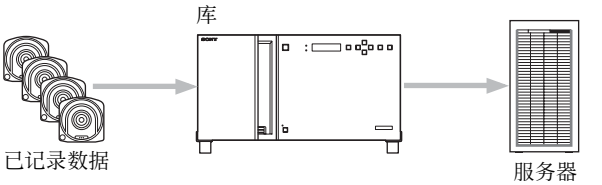
支持使用 RFID 标签的介质管理

库支持在使用 RFID （射频识别）标签的介质上进行操作。库配备了适用于专业光盘的 RFID 标签读写器。通过将 RFID 标签粘贴到专业光盘，库即可读 / 写光盘标题、已记录文件的列表和标签上的其他信息以改善工作效率。此外，还可使用适用于仓的可选 RFID 标签读写器 (A-1877-210-A)。通过将 RFID 标签粘贴到仓，即可在仓级别管理介质。

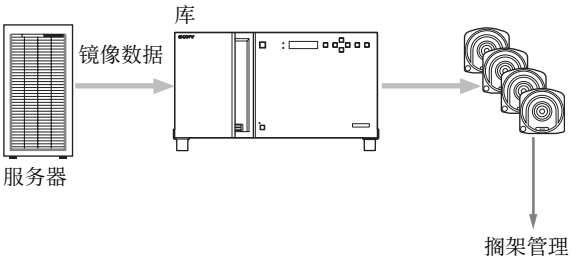
功能

使用内置 Web 应用程序控制以下基本功能。

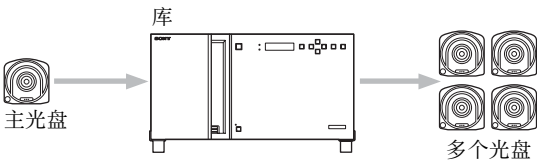
自动摄取
将存储在多张专业光盘上的数据传输至服务器以及非线性的编辑系统。



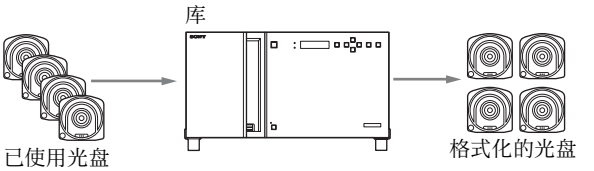
自动存档
将服务器上存储的数据或在非线性编辑系统中编辑的数据写入库中存储的专业光盘。



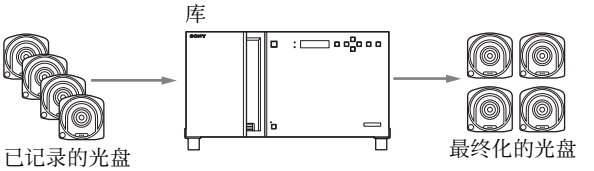
自动复制
在多个光盘上批量复制主专业光盘。



自动格式化
不再需要数据时，以批量模式格式化多个专业光盘。



自动最终化
对于 WRITE-ONCE 专业光盘 (PFD128QLW)，以批量模式最终化多个专业光盘。

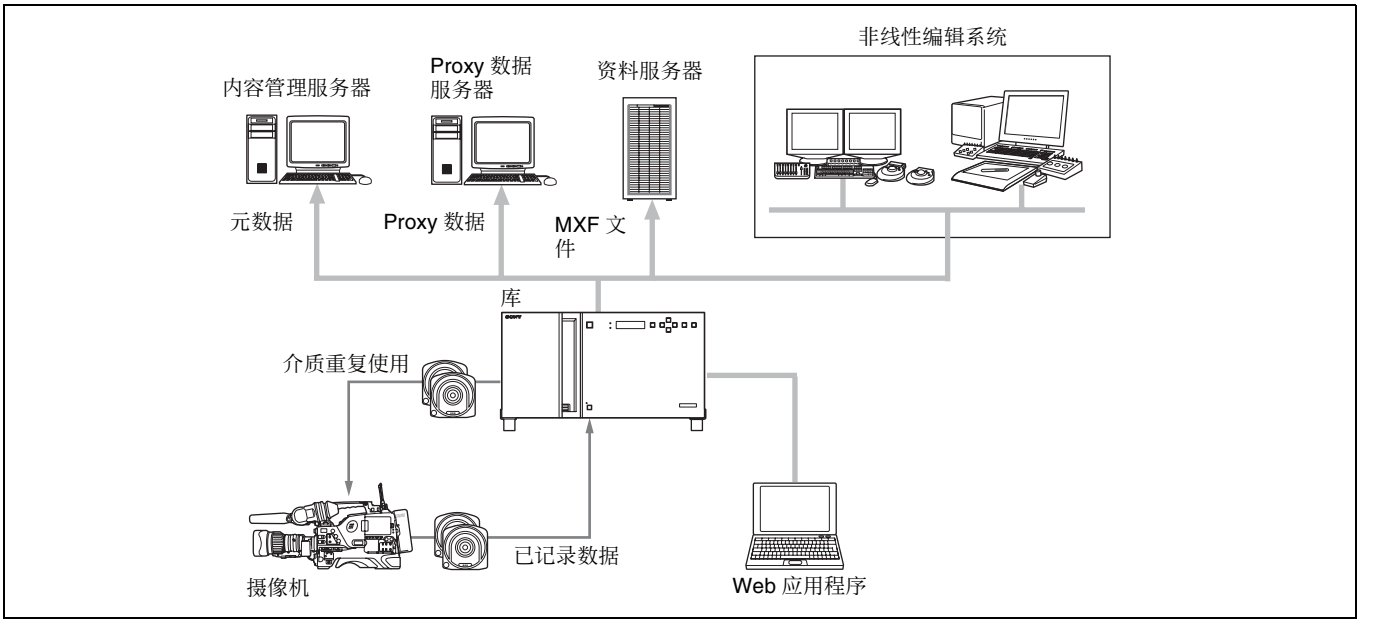


系统配置示例

结合相关设备使用库可构建以下类型的系统。

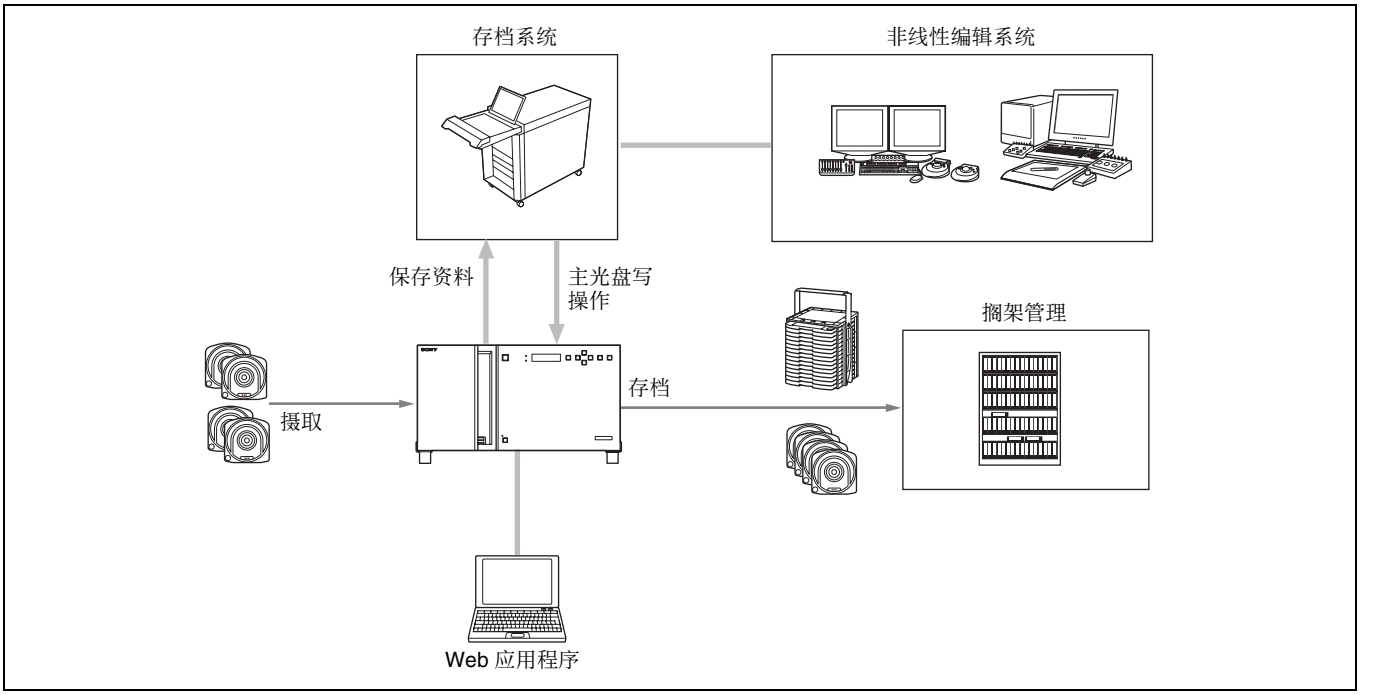
原始数据摄取

从多个专业光盘摄取原始数据、使用摄像机或其他方式进行拍摄以及根据数据格式在不同服务器上存储数据的系统示例。



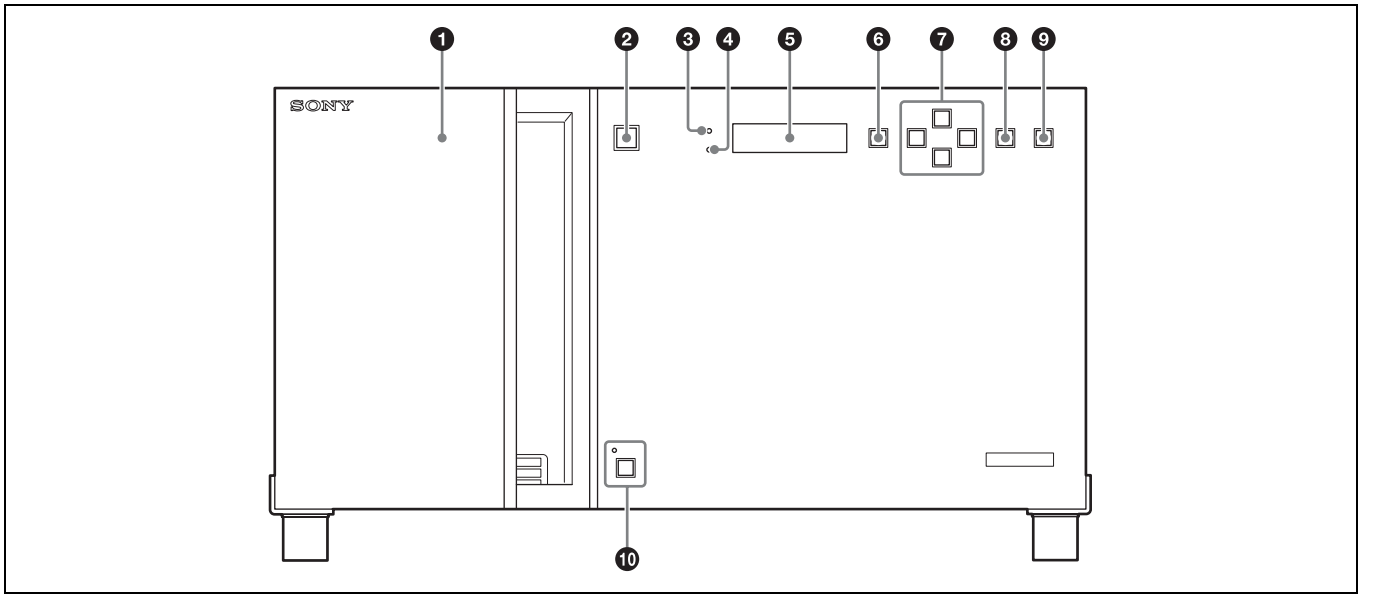
存档系统配置

示例，系统与存档系统（处理到主光盘存储的数据管理及编辑）一同工作。



部件的名称和功能

前面板



❶ 托盘门

❷ RELEASE 键
释放托盘锁。按下该键停止所有进行中的内部进程并解锁。
键指示灯在解锁后亮起，并在托盘锁定时熄灭。
如果在解锁后的 10 秒内托盘未打开，则托盘会自动锁定。

❸ ALARM 指示灯
发生错误或警告时闪烁。
红色闪烁：发生错误
橙色闪烁：发生警告

❹ ACCESS 指示灯
库访问内部 HDD 或专业光盘时，此灯点亮。

❺ 显示器
显示库状态、设置菜单以及消息。
在正常情况下，库 ID 会显示在首行，而插入仓 A 和 B 中插槽的光盘数会显示在末行。

```
ID:****
BIN:A:15 B:08
```

❻ MENU 键
在显示器上显示菜单。

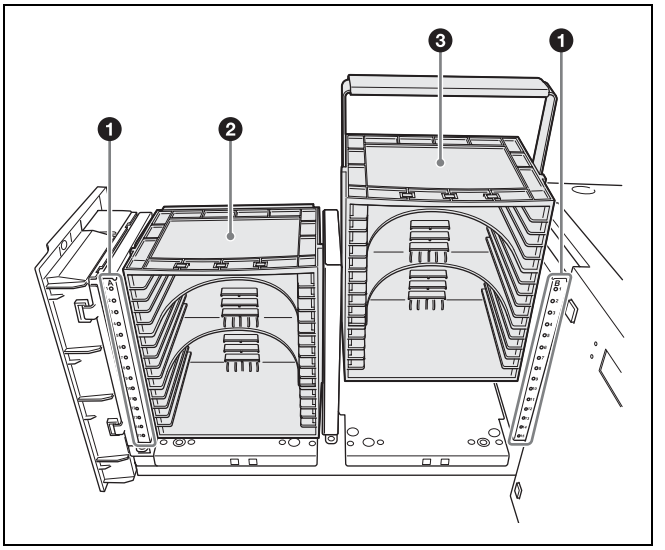
❼ 箭头键
在显示器上滚动菜单并设置输入值。

❽ ENTER 键
执行菜单操作时切换至下一页或确认输入值。

❾ ESC 键
在菜单屏幕上，切换至上一页。

❿ 开机 / 待机键和指示灯
如果后面板的主电源开关打开，在开机和待机状态之间切换库。在切换为待机状态时请按住两秒或更长时间。
在开启时指示灯亮起绿色，在待机时亮起红色。如果关机则会闪烁绿色。

托盘



❶ LED

显示仓 A 和 B 中各插槽的状态。如果使用 Web 应用程序指定了插槽，LED 会闪烁以便于确定相应插槽。插槽从上至下以 1 到 15 编号。

亮起：指示正在使用 Web 应用程序对相应插槽中的专业光盘进行操作。如果 LED 亮起并且插槽为空，则来自该插槽的光盘当前插在驱动器中。如果在相应 LED 亮起时尝试取出光盘或将其插入插槽，则会发出警告声。

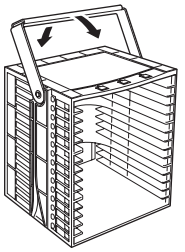
熄灭：指示未对相应插槽中的专业光盘进行操作。在该状态下，可插入或取出专业光盘。

闪烁：指示相应插槽正在 Web 应用程序中闪烁。

❷ 仓 A
❸ 仓 B

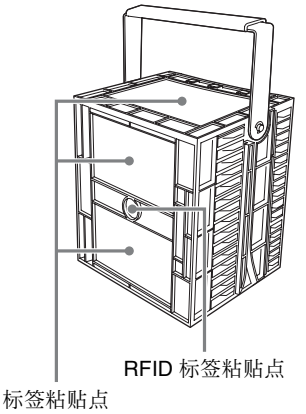
每个仓最多可存储 15 张专业光盘。可卸下并更换仓。

如果要卸下仓，可抬起手柄并取出仓。如果要插入仓，可按下手柄至仓的背部。



注意

- 在搬运装有光盘的仓时，保持插槽开口面朝上。否则光盘可能会掉落。
- 通过手柄握持仓时，请勿摇晃仓。以免光盘飞出并造成伤害。



标签粘贴点

用于粘贴商用标签以进行仓管理。

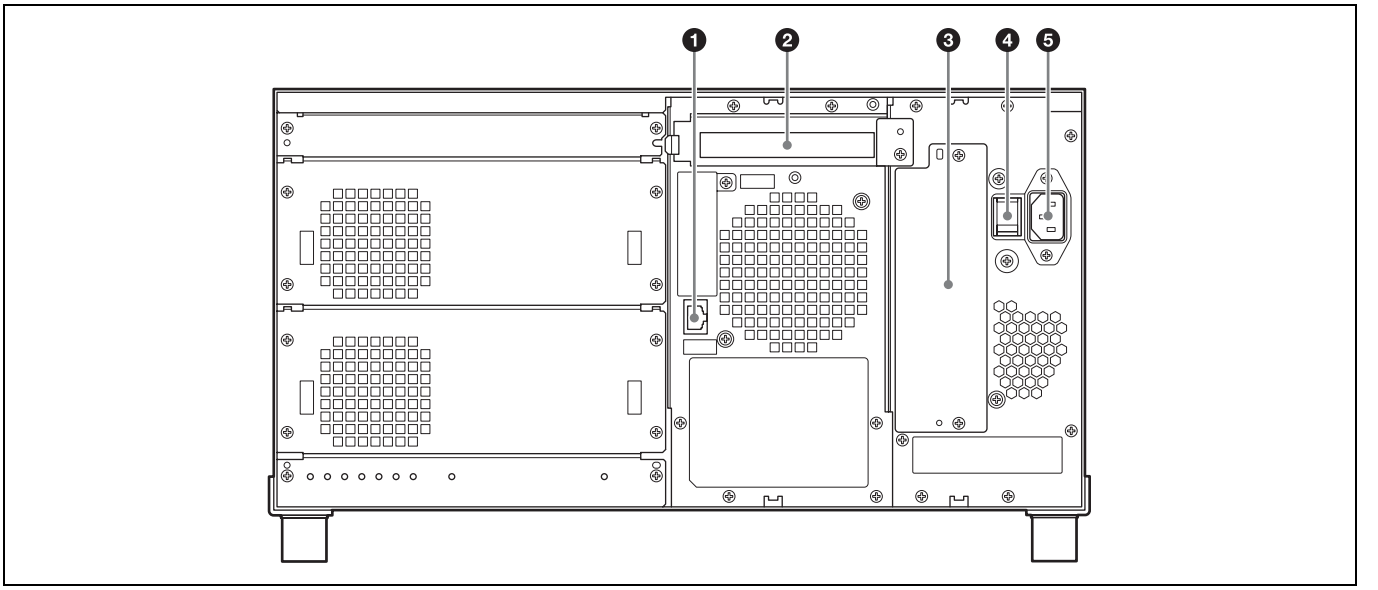
RFID 标签粘贴点

用于粘贴随附的 RFID 标签以进行仓管理。

注意

- 要在仓上使用 RFID 标签，必须在库中安装适用于仓的可选 RFID 标签读写器。
- 请勿用力按压 RFID 标签的中心位置。否则可能损坏标签。
- RFID 标签一旦被撕下即无法再次使用。只能粘贴新标签。

后面板



❶ 品（网络）接口
连接网络电缆，以通过服务器传输数据，或通过计算机远程控制 Web 应用程序。

注意
- 为安全起见，请勿将可能有过高电压的外围设备配线用连接器连接到本端口上。按照本端口的说明操作。
- 将本设备的网络电缆连接到外围设备时，请使用屏蔽型电缆防止电磁噪声造成的故障。

❷ PCIe 扩展槽
连接 Sony 指定的 PCI Express 接口设备以供将来使用。

❸ 冗余电源设备插槽
可安装选购的 XDBK-101 电源以提供冗余电源功能。如果需要高度可靠性的系统中发生主电源故障，这可保证连续运转。

有关添加或更换电源的详细信息，请咨询当地的 Sony 代表。

❹ 主电源开关
打开或关闭主电源。在正常操作期间，开关置于 On 位置，并且库通过前面板上的开机 / 待机键在工作和待机状态之间切换。

注意

在关闭主电源开关之前，务必使用前面板上的开机 / 待机键切换至待机状态。

❺ AC IN 接口
使用电源线连接至电源插座。

开始和停止

注意

请务必在开始和停止库时关闭托盘。如果托盘处于打开状态，则无法开始或停止库。

开始

1 检查电源线是否已连接，然后打开库后面板上的主电源开关。

2 按下前面板上的开机 / 待机开关。

如果按下该键，则开机 / 待机键指示灯会亮起绿色。
如果库显示器上的文字停止闪烁，则初始化结束并且库已准备好供使用。

停止

1 按下开机 / 待机开关两秒或更长时间。

2 显示器上出现关机确认消息。使用箭头键选择 [Y]，然后按下 [ENTER] 键。

3 一直等到开机 / 待机键指示灯从绿色闪烁变为亮起红色，然后关闭后面板上的主电源开关。

处理光盘

用于记录和重复的光盘

本机可记录和播放以下专业光盘 （Professional Disc[1]）格式。
- PFD23A （容量 23.3 GB）
- PFD50DLA （容量 50.0 GB）
- PFD100TLA （容量 100 GB）
- PFD128QLW （容量 128 GB）

1) Professional Disc 是 Sony Corporation 的商标。

注意

- 无法使用下列光盘进行记录或播放：
  - Blu-ray Disc
  - Professional Disc for Data （数据存储专业光盘）
- 可能无法执行除格式化以外的其他操作，具体取决于 Professional Disc 上所存储元文件的版本。
- PFD128QLW 是四层一次性写入专业光盘 （以下称之为 “四层一次性写入光盘”）。请注意以下要点。
  - 即使删除写入至光盘的任何文件，也不会增加可用存储空间。
  - 重新格式化光盘不会增加可用存储空间。
  - 重复进行文件写入将消耗光盘上的可记录资源空间 （用于写入光盘管理数据等）。如果光盘上没有可用的可记录资源空间，则即使存在足够的可用存储空间，也会禁用文件写入。
  - 光盘最终化后无法再写入文件。
- 仅带有 XL-QD 标记（见下图）的 XDCAM 设备可使用 PFD100TLA 和 PFD128QLW 光盘。不带此标记的 XDCAM 设备无法使用。

使用注意事项

使用

专业光盘存放在光盘盒中，以免在使用时留下灰尘或指印。但是，如果光盘盒受到强烈撞击 （如掉落），则会导致光盘损伤或擦刮。如果光盘刮损，则可能无法记录视频 / 音频，或者无法播放光盘上记录的内容。应小心使用和存储光盘。
- 请勿触碰光盘盒内的光盘表面。
- 故意打开挡板可能导致损坏。
- 请勿拆卸光盘盒。
- 建议使用随附的粘贴标签对光盘进行索引。请在正确的位置粘贴标签。

存储
- 请勿将光盘存储在可能受到阳光直射的地方，或其他高温或高湿度的地方。
- 请勿将光盘盒置于可能进灰的地方。
- 将光盘盒存储在其箱体中。

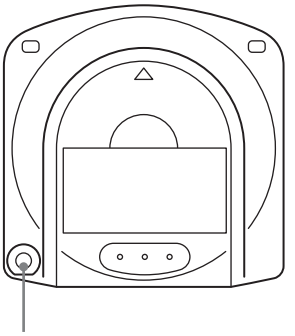
光盘护理
- 使用柔软的干布擦去光盘盒外部的灰尘和污迹。
- 如果形成冷凝，请在使用前放置足够时间使其干燥。

RFID 标签粘贴

可以将 RFID 标签粘贴到 RFID 标签粘贴点以使用光盘管理功能。如果为粘贴点贴上封条，请移除封条后再粘贴 RFID 标签。

注意

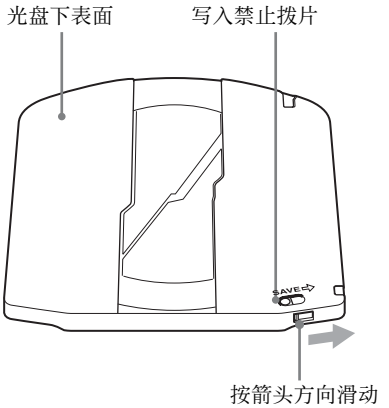
- 请勿用力按压 RFID 标签的中心位置。否则可能损坏标签。
- RFID 标签一旦被撕下即无法再次使用。只能粘贴新标签。
- 请勿在 RFID 标签上粘贴封条或其他标签。



RFID 标签粘贴点

写保护光盘

为防止意外擦除光盘上记录的内容，请按箭头方向移动光盘下表面的写入禁止拨片，如下图所示。



写入禁止拨片设置

允许记录　　禁止记录

注意

如果要更改仓插槽中所插入光盘的禁止写入挡片的设置，请先从插槽中取出光盘，然后再更改挡片设置。重新插入光盘时，请使用以下方法之一。
- 插入其他插槽。
- 若要插入同一插槽，请先关闭托盘并按 RELEASE 按键打开托盘，然后再插入光盘。

格式化光盘

如果光盘未经格式化，则在插入本机时会自动对其进行格式化。
要格式化已记录的光盘，请使用 Web 应用程序。

插入和取出光盘

打开托盘

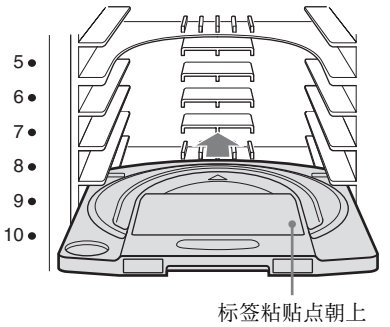
按下前面板上的 RELEASE 键释放托盘锁。按下 RELEASE 键时，键指示灯闪烁并且开始解锁过程。解锁时，键指示灯会持续亮起。

插入和取出

一次可插入和取出一张光盘，也可以插入或卸下仓。

插入和取出光盘

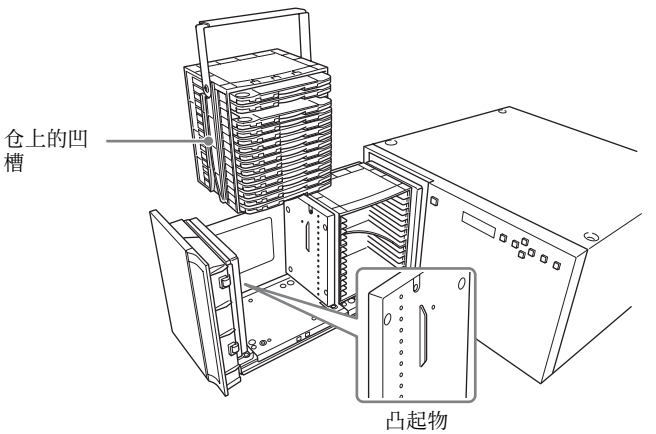
插入 LED 未亮起的插槽，然后完全推入光盘直到停止不动。
LED 亮起的插槽表示该插槽中的光盘当前正在 Professional Disc 驱动器装置中。请勿在该插槽中插入新光盘。如果尝试插入光盘会发出警告声。



取出光盘时，应当保持光盘水平并拉出。

插入仓

托盘打开时，只能卸下所有插槽 LED 均已熄灭的仓。通过手柄握住要更换的仓，然后将其取出。如果尝试卸下正在工作的仓，会发出警告声。
将更换仓的两边与托盘上的凸起物对准，然后插入仓。



关闭托盘

慢慢将托盘完全推入库中，然后检查 RELEASE 键指示灯是否熄灭。

注意

- 如果 RELEASE 键指示灯仍然亮起或闪烁，则表明托盘未完全关闭。
- 如果托盘保持开启状态达三分钟或更长时间，蜂鸣器会发出警告声。

在数据库中登记

插入光盘并关闭托盘后，各光盘的相关信息会自动登记在库数据库中。如果插入多张光盘，则数据库登记可能需要一些时间才能完成操作。
可通过 Web 应用程序访问已在数据库中登记的光盘。可在 Web 应用程序中的顶部菜单屏幕上查看信息是否已在数据库中登记。

有关详细信息，请参阅 Web 应用程序的帮助。

紧急取出光盘

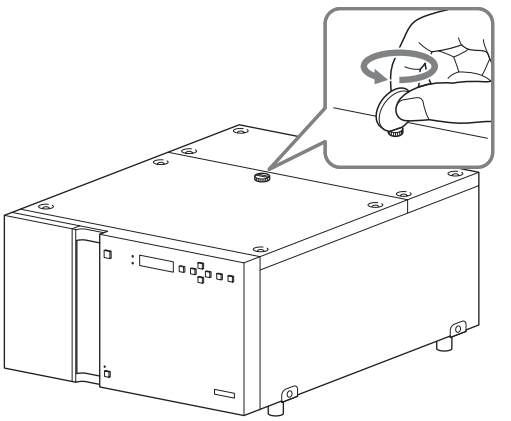
如果库电源关闭，可使用以下步骤取出光盘。

1 检查电源是否关闭。

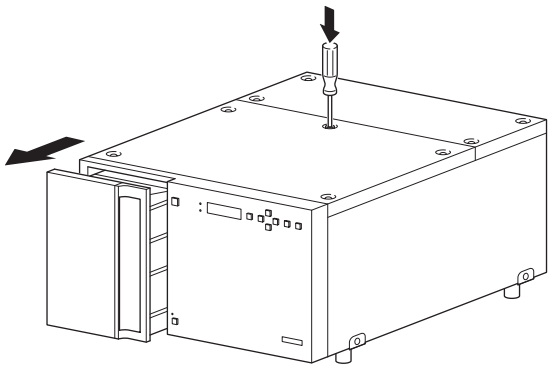
注意

如果在电源开启的情况下执行以下步骤，可能会损坏光盘传输机制。

2 使用硬币或类似物品卸下库上面板的螺钉。



3 将螺丝刀或其他细长物体插入螺钉丝孔，按下释放杆，并拉出托盘。



4 取出光盘。

5 将卸下的螺钉重新安装到上面板。

配置网络

将库、运行 Web 应用程序的计算机以及存储文件的服务器连接至网络，以便使用 Web 应用程序来操作库。
连接至网络后，设置库的 IP 地址。

设置 IP 地址

如果要使用 Web 应用程序访问库，则必须设置 IP 地址、子网掩码以及默认网关。以下值为出厂默认值。

IP 地址：192.168.1.10
子网掩码：255.255.255.0
默认网关：0.0.0.0

使用库前面板的显示器和键来设置网络设置。

1 按下 MENU 键。

菜单出现在显示器上。

```
IP SETTING
```

2 使用 ⇧⇩ 键滚动选择 IP SETTING，然后按下 ENTER 键。

出现 IP ADDRESS 屏幕。

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

3 按下 ENTER 键。

IP 地址的第一个数字开始闪烁，指示地址处于编辑模式下。

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

4 输入 IP 地址。

使用 ⇦⇨ 键在数字之间移动，然后使用 ⇧⇩ 键更改值。

5 完成后，按下 ENTER 键。

检查输入的地址。

```
IP ADDRESS
192.168.001.010
```

6 使用 ⇧⇩ 键显示 SUBNET MASK 屏幕，然后按下 ENTER 键。

```
SUBNET MASK
255.255.255.000
```

7 按照输入 IP 地址的方法输入子网掩码，在完成后按下 ENTER 键。

8 使用⇧⇩键显示DEFAULT GATEWAY屏幕，然后按下 ENTER 键。

```
DEFAULT GATEWAY
000.000.000.000
```

9 输入默认网关，完成后按下 ENTER 键。

10 按下 MENU 键两次退出菜单显示。

重新启动库后，更新后的 IP 地址即会生效。
可通过 Web 应用程序更改 IP 地址。

有关使用 Web 应用程序进行更改的详细信息，请参阅 Web 应用程序的帮助。

显示 Web 应用程序

Web 应用程序用于执行库摄取和存档任务。

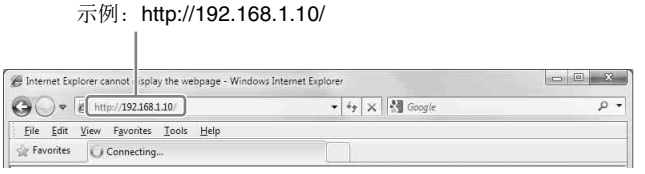
推荐的操作环境

Web 浏览器：Microsoft Internet Explorer 8 (Windows)、 Safari 5.1 (Mac OS)
显示器大小：1,280 像素或更宽

注意

如果使用 Internet Explorer 8，请将显示模式设置为“IE8 Standard Mode”。

要显示 Web 应用程序屏幕，请在 Web 浏览器中输入 URL http:// （IP 地址） /。



Web 浏览器打开指向库的链接，并且出现确认屏幕。
输入以下用户名和密码。
用户：admin，密码：xdj-1000

在身份验证之后，出现 Web 应用程序的顶部菜单。

有关 Web 应用程序操作的详细信息，请参阅 Web 应用程序的帮助。

注意

- 请咨询您的网络管理员以了解所需网络设置。视浏览器代理服务器设置而定，计算机可能不会与网络上的库连接。
- 一次只能有一个 Web 客户端连接至库。
- Web 应用程序最多支持三个同时连接（http 会话）。如果两个或多个会话同时打开，则在记录操作相互冲突时会出错。在这种情况下，应该再次进行操作。

菜单操作

使用显示在库前面板上的菜单，可设置库的基本设置并显示库状态。使用前面板上的键来操作菜单。

基本菜单操作

本节以蜂鸣器的设置为例，说明基本菜单操作。

1 按下 MENU 键。

显示更改为菜单项目选择模式。

```
IP SETTING
```

2 使用 ⇧⇩ 键滚动菜单项目，然后按下 ENTER 键。

显示所选项目的当前状态。

```
BUZZER
      ON
```

3 按下 ENTER 键。

光标开始闪烁并且显示更改为编辑模式。

```
BUZZER
   [  ON   ]
```

4 按下 ⇦⇨⇧⇩ 键更改设置。

```
BUZZER
   [  OFF  ]
```

5 按下 ENTER 键确认设置。

闪烁的光标消失，设置得到确认。

```
BUZZER
      OFF
```

6 按下MENU键或ESC键返回值菜单项目选择屏幕。

7 再次按下 MENU 键退出菜单。

菜单列表

菜单	说明
IP SETTING	配置网络设置。 *有关详细信息，请参阅 “设置 IP 地址”（第 64 页）。* **IP ADDRESS：**设置 IP 地址。 **SUBNET MASK：**设置子网掩码。 **DEFAULT GATEWAY：**设置默认网关。
BUZZER	打开 / 关闭蜂鸣器。
LCD LIGHT	选择显示器背光常亮还是在当前未进行操作时自动关闭。如果设置为 OFF，则在给定时间内未按下除 RELEASE 键以外的任何键时，背光会自动关闭。如果背光自动关闭，则在按下除 RELEASE 键以外的任何键时，背光将再次开启。 建议 : OFF
SILENT MODE	打开 / 关闭无声模式。
SERIAL NUMBER	显示库或专业光盘驱动器装置的序列号。 使用 ⇧⇩ 键滚动屏幕。 **SERIAL NUMBER：**显示库的序列号。 **DRIVE#1 SERIAL：**显示专业光盘驱动器 1 的序列号。 **DRIVE#2 SERIAL：**显示专业光盘驱动器 2 的序列号。
VERSION	**SOFTWARE VERSION：**显示库软件的版本号。
ERROR STATUS	当库中出现错误 / 警告时显示错误代码或消息。 使用 ⇧⇩ 键滚动屏幕。 *有关解决错误消息的详细信息，请参阅 “消息”（第 68 页）。* 如果出现 “xx-xxx”格式的错误代码，请咨询当地的 Sony 代表。
HDD FORMAT	格式化库的内置 HDD。 选择 “Yes”并按下 ENTER 键开始格式化。 **注意** 格式化 HDD 以初始化 HDD 缓存，擦除所有存储的数据。 请勿在运行 Web 应用程序时格式化 HDD。
SHUTDOWN	关闭库。 如果正在进行操作，则会显示操作的提示。选择 “Yes”并按下 ENTER 键关闭。
ACCOUNT RESET	将帐户设置重置为出厂默认设置（用户：admin，密码：xdj-1000）。 选择 “Yes”并按下 ENTER 键重置帐户。

菜单	说明
ALL DISC FORMAT	格式化所有插入仓插槽中的 Professional Disc。 当托盘打开时，选择 Yes 并按 ENTER 按键启用 ALL DISC FORMAT 模式。之后，托盘即会关闭并开始格式化。 如果格式化成功，则会显示“COMPLETE”；如果出现错误，则会显示 “FAIL”。 托盘打开时两个显示都会消失。 如果显示 “FAIL”，单击 Web 应用程序顶部菜单上的 [AP Error] 按键来显示应用程序错误列表，然后检查无法格式化的光盘。 如果在正在 ALL DISC FORMAT 模式下操作时插入了其他光盘，则不会格式化该光盘。 如果在格式化开始后按下 ESC 按键，会显示 “FORMAT CANCEL”。如果选择 “YES”，所有等待格式化的光盘的格式化都会取消。您可以在正进行格式化的光盘完成格式化进程后按下 RELEASE 按键以打开托盘。 **注意** 如果在 [Setup Menu] 屏幕上将 [Disc Registration Mode] 设置为 [Give priority to RFID]，则不会执行格式化。
FORMAT ONLY MODE	如果在 Web 应用程序的 [Setup Menu] 中将 [Format Only Mode] 设为 [On]，本机会进入只能执行格式化的专用模式，在该模式中，本机前面板显示器中仅会出现与“FORMAT ONLY MODE”相关的菜单。 但是，如果按住开机 / 待机键，仍会显示 “SHUTDOWN”。 可通过 Web 应用程序的 [Setup Menu] 退出 FORMAT ONLY 模式。 如果在关闭托盘后选择 “YES”，将会对托盘中当前插入的所有光盘进行格式化。 如果格式化成功，会显示“COMPLETE”，如果存在错误，则会显示 “FAIL”。托盘打开时两种显示都会消失。 如果显示 “FAIL”，请在 Web 应用程序的顶部菜单上单击 [AP Error] 按键显示应用程序错误列表，检查未能格式化的光盘。 如果在格式化开始后按下 ESC 按键，会显示 “FORMAT CANCEL”。如果选择 “YES”，所有等待格式化的光盘的格式化都会取消。您可以在正进行格式化的光盘完成格式化进程后按下 RELEASE 按键以打开托盘。

消息

如果库硬件或配置设置出现问题，则库前面板上的警报指示灯会闪烁红色 （出错）或橙色 （警告）。从菜单选择 ERROR STATUS 将显示错误代码 (Error xx-xxx) 或警告消息。

主要显示有关硬件问题的错误代码。如果显示错误代码，请咨询当地的 Sony 代表。
如果出现消息，请参阅以下错误说明来解决问题。如果消息显示仍然存在，请咨询当地的 Sony 代表。

消息	说明
FAN1 Warning FAN2 Warning FAN3 Warning	风扇速度下降。 库可以继续工作，但如果长时间使用会导致库内以及驱动器内的温度升高，从而引发故障甚至火灾。 请咨询当地的 Sony 代表。
FAN1 Error FAN2 Error FAN3 Error	风扇未转动。 库可以继续工作，但如果长时间使用会导致库内以及驱动器内的温度升高，从而引发故障甚至火灾。 请咨询当地的 Sony 代表。
High TEMP!	库内的温度过高。 库可以继续工作，但如果长时间使用会导致库内以及驱动器内的温度进一步升高，从而引发故障甚至火灾。 请咨询当地的 Sony 代表。
Low TEMP!	库内的温度过低。 库可以继续工作，但是 HDD 性能降低，并且可能在读取和写入时遇到困难。
PowerUnit(A) Err PowerUnit(B) Err	在电源设备中检测到错误。 请咨询当地的 Sony 代表。
DC Power Warning	库中发生直流电压错误。 库可以继续工作，但如果长时间使用会导致库内以及驱动器内的温度升高，从而引发故障甚至火灾。 请咨询当地的 Sony 代表。
ILL. SETUP!	在设置菜单中设置值时发生错误。 重新配置设置项目。如果相同错误仍然存在，请咨询当地的 Sony 代表。
JM Com Error CC Com Error SV Com Error	重新启动库。如果相同错误仍然存在，请咨询当地的 Sony 代表。
HDD1 Warning HDD2 Warning	重复发生 HDD 读 / 写错误。必须更换 HDD。 请咨询当地的 Sony 代表。
HDD1 Fail HDD2 Fail	发生 HDD 错误，无法访问驱动器。必须更换 HDD。 请咨询当地的 Sony 代表。
Rebuilding xx%	正在进行数据重建。 在重建完成前，请勿关闭本机电源。
Update Err!	软件更新不成功。 重新安装更新。如果相同错误仍然存在，请咨询当地的 Sony 代表。
Turn off/on PWR!	重启库以激活更改的设置。
DIPSW Error	无法读取 DIP 开关设置。 重新启动库。如果相同错误仍然存在，请咨询当地的 Sony 代表。
RCX Pos Error RCY Pos Error RCZ Pos Error	重新启动库。如果相同错误仍然存在，请咨询当地的 Sony 代表。
LASER 0 Lifetime	专业光盘驱动激光器装置寿命终止。必须更换激光器。 请咨询当地的 Sony 代表。
Unknown FS!	插入库中的专业光盘使用不受支持的文件系统。 格式化或弹出光盘。

消息	说明
ILL. Index!	专业光盘的索引文件出错。 格式化或弹出光盘。
FORMAT NG!	无法自动格式化。 使用其他光盘。
Read err	无法从专业光盘读取地址。
DISC Error!	已插入需要进行修复的光盘。 弹出光盘，然后在其他 XDCAM 设备上修复光盘或格式化光盘。
XDROOT Error!	无法使用专业光盘上 USERDATA >XDROOT 文件夹中的剪辑。
BPAV Error!	无法使用专业光盘上 USERDATA >BPAV 文件夹中的剪辑。
Index File!	不支持的索引文件。无法在此专业光盘上记录数据。 使用其他光盘。
Verify ERR!	检测到专业光盘错误。
Verify ERR!D2	检测到可选专业光盘驱动器单元中插入的光盘出现专业光盘错误。
No FS!	无法检测专业光盘的文件系统。 弹出光盘。
BCA Read Error!	无法读取专业光盘上的 BCA 区域数据或发生错误。
DI Read Error!	无法读取专业光盘上的 PIC 区域数据或发生错误。
ILL. Disc!	已插入不受支持的专业光盘。 使用其他光盘。
Disc Damage	由于专业光盘交换空间的可用内存不足而导致记录失败。 使用其他光盘。
DRV ADJ err	无法完成专业光盘驱动器装置的启动调整或光学功率校正 (OPC)。
Over DUR!	专业光盘上剪辑的长度超过最大限制。无法使用此光盘。
No Support!	由于专业光盘包含不支持的剪辑，因此无法进行记录 / 播放。
REC INH!	无法自动格式化，因为专业光盘的写保护标签设置为 SAVE。 弹出光盘。
DR-FAN Stop	无法检测专业光盘驱动器装置中风扇的运行。
DRIVE2 detection	已安装可选的专业光盘驱动器单元。 在 Web 应用程序的 [Setup Menu] 中检查设备配置。
PSU detect	已安装冗余电源设备。 检查 Web 应用程序中的 [Setup Menu] 设置。
Unknown USB	检测到不支持的 USB 设备。
LCD Com Error	无法与液晶显示器面板通讯。
Door is Opening	托盘门打开。
WRONG INSERTION	专业光盘被插入为当前正在使用的另一个光盘预留的插槽中。
NO SYSINFO	无法找到系统配置文件。 在 Web 应用程序的 [Setup Menu] 中重新配置序列号。
NO XDJ CONF	无法找到库配置文件。 在 Web 应用程序的 [Setup Menu] 中重新配置库。
NO NETWORK CFG	无法找到网络配置文件。 重新配置网络设置。
RFID Wr Err (xxx)	标签错误，无法将数据写入 xxx RFID 标签。更换新标签。 xxx 表示仓号或光盘插槽号。
RFID Rd Err (xxx)	标签错误，无法从 xxx RFID 标签读取数据。更换新标签。 xxx 表示仓号或光盘插槽号。
Exchg batt!	已到达计划的锂电池更换时间。请更换锂电池。
LACK OF LOG SPACE	LOG 分区上的剩余空间较少。 执行 Web 应用程序的 [Maintenance Menu 1] 屏幕上的 [Clear Log]。

有关操作的重要事项

使用和存放

避免本机受到剧烈震动
因为这样可能会损坏内部的机械装置或者使主体结构弯曲变形。撞击还可能损坏内部存储装置。

操作过程中不要盖住本机
这样做会导致本机内部温度升高，可能会导致故障。

使用后
关闭开机 / 待机键。
如果您要长时间不使用本机，请关闭后面板上的主电源开关。

运输
- 为防止内部存储装置损坏，请务必关闭本机电源。
- 运输本机时请取出存储卡。
- 如果要通过卡车、轮船、飞机或其他交通工具运输本机，请将本机放在装运纸箱中运送。

本机注意事项
如果本机变脏，请用柔软的干布清洁。
在特殊情况下，使用浸有少量中性洗涤剂的抹布擦拭，然后用干布擦干。不要使用酒精或稀释剂等有机溶剂，否则可能导致本机的涂层变色或其他损坏。

发生操作问题时
如果您有任何有关本机的问题，请联系您的 Sony 服务或销售代表。

使用和存放地点

存放在平坦、通风的环境中。避免在以下环境中使用或存放本机。
- 在过热或过冷的环境下 （操作温度范围：5 ℃ 到 40 ℃）
  请注意，在夏天或温暖的环境下，车窗关闭的汽车内的温度很容易超过 50 ℃。
- 潮湿或灰尘较多的地方
- 本机可能会暴露在雨水中的地方
- 暴露在剧烈震动的地方
- 强磁场附近
- 靠近会产生较强电磁场的无线电或电视发射器的地方
- 长时间受到阳光直射或者靠近加热器

防止受到便携式通信设备的电磁干扰
在本机附近使用手机和其它通信设备时会使其产生误操作。
建议您关闭本机附近的便携式通信设备的电源。

冷凝

如果您将本机从非常寒冷的场所移至温暖的场所，或在潮湿场所使用，则可能在光学摄像管上形成冷凝。如果在此状态下操作本机，则可能无法正确进行记录和播放。
当您在可能形成冷凝的场所移动或操作本机时，请务必事先插入光盘。

内置 HDD 产品的注意事项

本机具备了内置硬盘驱动器 (HDD)。HDD 是一种精密装置。如果受到撞击、振动、静电、高温或高湿影响，则可能会导致数据损坏。安装和使用此装置时，请严格遵守下列注意事项。

防撞击和振动

当受到撞击或振动时，可能会损坏 HDD 且 HDD 上的数据可能也会损坏。
- 运输装置时，请使用指定的包装材料。当在台车或类似工具上进行运输时，请选用不会传递过度振动的那类工具。过度的撞击和振动会损坏 HDD。
- 切勿在装置通电时进行移动。
- 保护机架中所有配备 HDD 的设备免受撞击。
- 在机架中取出或插入装置之前，请务必切断机架中任何其他配备 HDD 设备的电源。
- 请将装置置于水平且稳定的位置。
- 不要将装置置于可能成为振动源的其他设备附近。

不要受静电影响

从工作区域清除任何可能产生静电的塑料物品 （塑料泡包装等）。搬运 HDD 时，还请务必戴上接地抗静电环。

关闭电源后等待 30 秒

在电源关闭后的一小段时间内， HDD 内的磁盘仍会保持旋转且磁头会处于不稳固位置。在此期间，装置会比正常操作期间更容易受到撞击和振动。电源关闭后的至少 30 秒时间内，请避免装置受到甚至是非常轻微的撞击。这段时间之后，硬盘会完全停止，此时方可对它进行操控。

有关温度和湿度的注意事项

本装置只能在温度和湿度均不超出指定范围的场所使用和存放。此外，不要在装置外壳拆下时对其供电。
操作温度范围：+5 °C 到 +40 °C
操作湿度范围：20% 到 90% 相对湿度 （无水汽冷凝）
存放温度范围：–20 °C 到 +60 °C

HDD 可能存在故障时

即使 HDD 表现出故障征兆，也请务必遵守所有的上述注意事项。这样在故障被诊断和修复之前可防止发生进一步的损坏。

HDD 更换

有关 HDD 的定期更换事宜，请联系您的 Sony 服务或销售代表。

RFID 标签处理注意事项

- 请勿弯曲或扭曲 RFID 标签。
- 请勿让 RFID 标签掉落，或让其受到强压、撞击或振动。
- 请勿在产生静电的设备附近使用或存放。
- 请勿将其置放于可能接触水或化学品的场所。
- 存放标签时，请将其置于原装防静电袋中，密封袋子并纵向存放。
- 避免存放在高温或高湿场所，请将其存放在室温环境中。
- 始终将 RFID 标签卷平放存储。请勿竖直放置标签卷或让其缠绕。
- 在室温条件下粘贴 RFID 标签（温度: 10 °C 至 30 °C（50 °F 至 86 °F）、湿度：70% RH 或更低）。
- 粘贴 RFID 标签时，将整个 RFID 标签向下按，确认标签未发生移位。请勿用指甲或其他物体向 RFID 标签中心位置的芯片过度施压。
- 视使用环境而定，标签的可通信距离可能会缩短，否则会影响通信。在 RF 噪声源附近使用标签时，请务必先行评估对标签的影响。
- 对于客户存储在RFID标签内存中的数据，Sony不承担任何责任。

商标和许可

开放软件许可

基于 Sony 和软件版权所有者之间的许可证合同，本产品使用开放软件。
为满足软件版权所有者的要求， Sony 有义务通知您这些许可证的内容。
有关这些许可证的内容，请参见软件帮助中的“*Open Source Software License List*”。

获取 GPL/LGPL/GPL V3 许可软件

本产品使用 GPL 第 2 版 /LGPL 第 2.1 版 /GPL 第 3 版许可软件。您有权获取、更改和散布本软件的源代码。

您可从 Sony 互联网服务器上下载本软件的源代码。有关如何下载的更多信息，请访问下列 URL。
http://css.sony.net/Products/Linux/common/search.html

我们不会对有关源代码内容的咨询作出回答。

规格说明

一般规格

电源　100 V 到 240 V 交流， 50 Hz/60 Hz
功耗　170 W
工作温度　5 °C 到 40 °C （41 °F 到 104 °F）
存储温度　–20 °C 到 +60 °C （–4 °F 到 +140 °F）
工作环境湿度　20% 到 90% （相对湿度）
存储环境湿度　低于 75%
重量　28 kg （不含光盘）
尺寸 （宽 × 高 × 深）
424 × 220 × 645 mm
（16 $^{3}/_{4}$ × 8 $^{3}/_{4}$ × 25 $^{1}/_{2}$ 英寸）（不包括凸出物）

记录 / 播放时间

注意

实际的记录和播放时间可能会因使用条件等而与此处显示的值有所不同。
请仅将下表相关记录和播放时间作为指导使用。

		记录格式			
		MPEG HD422	**MPEG HD**	**MPEG IMX**	**DVCAM**
记录模式		50 Mbps	HQ 模式 (35 Mbps/VBR)	50 Mbps	25 Mbps
音频通道数		8	4	4/8	4
记录和播放时间	PFD23A	约 43 分钟	65 分钟或更长	约 45 分钟	约 85 分钟
	PFD50DLA	约 95 分钟	145 分钟或更长	约 100 分钟	约 185 分钟
	PFD100TLA	约 190 分钟	290 分钟或更长	约 200 分钟	约 370 分钟
	PFD128QLW	约 240 分钟	360 分钟或更长	约 240 分钟	约 450 分钟

附件

安装手册 (1)
操作手册 (1)
RFID 标签 (30)

选件

XDBK-101 备份电源选件
XDBK-J101 专业光盘盒
XDBK-J102 专业光盘驱动器
PFD23A 专业光盘
PFD50DLA 双层专业光盘
PFD100TLA 三层专业光盘
PFD128QLW 四层一次性写入专业光盘
RFID 标签 （600 个） 1-458-613-21
适用于仓的 RFID 标签读写器的 RFID (H) assembly （RFID (H) 组件） A-1877-210-A

设计与技术规格如有变更恕不另行通知。

输入 / 输出

网络　RJ-45 型模块插孔 (1)
1000BASE-T：IEEE 802.3ab 标准
PCIe 扩展槽　PCI Express x8 25 W (1)

介质驱动器

硬盘驱动器　500 GB HDD (2)，（镜像配置 (RAID 1)，用于缓存）
专业光盘驱动器 (1)

注意

- 在记录前，请始终进行记录测试，并确认记录是否成功。
  SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障或由记录介质、外部存储系统或者任何其他介质或储存系统记录的任何形式的记录内容的损害不作（包括但不限于）退货或赔偿。
- 在使用前请始终确认本机运行正常。
  无论保修期内外或基于任何理由， SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的现有损失或预期利润损失，不作 （包括但不限于）退货或赔偿。

产品中有害物质的名称及含量

使用环境条件：
参考使用说明书中的操作条件

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
实装基板	×	○	○	○	○	○
外壳	×	○	○	○	○	○
光学组件	×	○	○	○	○	○
驱动单元	×	○	○	○	○	○
附属品	×	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。
○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

W6-5

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости.

Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус. Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

ДАННОЕ УСТРОЙСТВО ДОЛЖНО БЫТЬ ЗАЗЕМЛЕНО.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
При установке устройства используйте легкодоступный прерыватель питания с фиксированной проводкой или подключите провод питания к легкодоступной настенной розетка, расположенной рядом с устройством. Если в процессе эксплуатации блока возникнет неисправность, с помощью прерывателя отключите питание, или отсоедините провод питания.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
Для подключения данного прибора к электросети с напряжением, отличным от 120 В может потребоваться другой кабель питания, переходник либо и то, и другое. Чтобы снизить риск возгорания или поражения электрическим током, для обслуживания устройства следует привлечь квалифицированных специалистов.

Внимание! При установке устройства в стойку

1. **Предотвращение перегрузки распределительной сети**
   При установке устройства в стойку и подключении его к источнику питания через розетку в стойке убедитесь, что в этом случае стойка не вызывает перегрузку цепи питания.

2. **Обеспечение защитного заземления**
   При установке устройства в стойку и подключении его к источнику питания через розетку в стойке убедитесь, что розетка заземлена должным образом.

3. **Температура воздуха внутри стойки**
   При установке устройства в стойку убедитесь в том, что температура воздуха внутри стойки соответствует требованиям, указанным в характеристиках продукта.

4. **Предотвращение опасных ситуаций из-за неравномерной механической нагрузки**
   При установке устройства в стойку убедитесь в том, что в стойке не создаются условия для возникновения опасных ситуаций из-за неравномерной механической нагрузки.

5. **При установке оборудования следует учитывать его рабочую температуру**
   Сведения о рабочей температуре оборудования см. в разделе технических характеристик руководства по эксплуатации.

6. **При установке оборудования следует обеспечить надлежащий отвод тепла от оборудования. Ниже указаны размеры необходимых зазоров между устройством и стенами.**

   Слева и справа: не менее 4 см
   Сзади: не менее 10 см

При установке необходимо обеспечить монтажное пространство, достаточное для вентиляции и обслуживания.
- Не закрывайте вентиляционные щели на левой и правой боковых панелях, а также вентиляционные отверстия вентиляторов.
- Оставьте вокруг устройства свободное пространство для вентиляции.
- Оставьте сзади устройства свободное пространство шириной не менее 40 см, чтобы обеспечить рабочую зону.

При установке устройства на рабочем столе или в другом подобном месте оставьте слева и справа свободное пространство шириной не менее 4 см. Над устройством рекомендуется оставить свободное пространство высотой не менее 40 см для обслуживания.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
1. Используйте разрешенные к применению шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку с заземляющими контактами, соответствующие действующим нормам техники безопасности каждой отдельной страны.
2. Используйте шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку, соответствующие допустимым номинальным характеристикам (напряжение, сила тока).

В случае вопросов относительно использования упомянутых выше шнура питания / разъема для подключения бытовых приборов / штепсельной вилки, пожалуйста, обращайтесь к квалифицированным специалистам по сервисному обслуживанию.

Следует иметь в виду, что любые изменения и модификации, не одобренные явно в данном руководстве, могут привести к невозможности использования данного оборудования.

Данный аппарат не следует использовать в жилой зоне.

Осторожно!
Использование средств управления и выполнение настройки и действий, отличных от указанных здесь, может привести к опасному радиоактивному облучению.

Осторожно!
Использование оптических инструментов с данным изделием приведет к увеличению опасного воздействия на глаза.

EAC

АВТОМАТИЗИРОВАННАЯ БИБЛИОТЕКА НА ОПТИЧЕСКИХ ДИСКАХ

Сони Корпорейшн

1-7-1, Конан, Минато-ку, Токио, Япония, 108-0075

Сделано в ЯПОНИИ

Импортер на территории стран Таможенного союза ЗАО «Сони Электроникс», Россия, 123103, Москва, Карамышевский проезд, 6

Автоматизированная библиотека на оптических дисках XDJ-1000 представляет собой систему автоматической смены оптических дисков, оснащенное приводом оптических дисков и гнездами для хранения дисков в отсеках. Она обеспечивает эффективное чтение данных с нескольких оптических дисков и запись данных на них, оптимизируя работу с записанными материалами и архивными/мультимедийными данными. Управление библиотекой осуществляется с помощью встроенного веб-приложения, запускаемого в веб-браузере.

Источник питания
100 В-240 В перем. тока, 50 Гц/60 Гц
Потребляемая мощность
170 Вт
Вес 28 кг (без дисков)
Размеры (Ш × В × Г)
424 × 220 × 645 мм
(без выступающих частей)

Принадлежности
Руководство по установке (1)
Руководство по эксплуатации (1)
RFID-метки (30)

Шестизначные номера на устройстве или упаковке означают месяц и год производства (гггг-мм или мм-гггг, где «г» означает год, а «м» - месяц).
Либо обозначение может иметь формат <месяц, год>.

ЕСКЕРТУ

Өрт шығу немесе ток соғу қаупін азайту үшін бұл құрылғыны жаңбырдың астында немесе ылғалды жерде қалдырмаңыз.

Ток соғуды болдырмау үшін құрылғының корпусын ашпаңыз. Жөндеу жұмыстарын білікті мамандар ғана орындауы тиіс.

БҰЛ ҚҰРЫЛҒЫНЫ ЖЕРГЕ ҚОСУ КЕРЕК.

ЕСКЕРТУ
Құрылғыны орнатқан кезде, бекітілген электр схемасына оңай қол жеткізуге болатын ажыратқышты қосыңыз немесе штепсельді құрылғының жанындағы оңай қол жеткізуге болатын желілік розеткаға қосыңыз. Құрылғыны пайдалану кезінде ақау пайда болса, қуат көзін ажырату үшін ажыратқышты пайдаланыңыз немесе штепсельді ажыратыңыз.

ЕСКЕРТУ
Бұл құрылғыны 120 В-тан басқа кернеуде пайдалану басқа желілік сымды немесе ашаны, я болмаса, екеуін де пайдалануды қажет етуі мүмкін. Өрт немесе ток соғу қаупін азайту үшін қызмет көрсетуді білікті сервис мамандарына тапсырыңыз.

Назар аударыңыз - өнімді сөреге орнатқанда:

1. **Тармақ тізбегіне артық жүктеме түсіруді болдырмау**
   Осы өнім сөреге орнатылғанда және сөредегі розеткадан қуат берілгенде сөре желілік тізбекке артық жүктеме түсірмеуін қамтамасыз етіңіз.

2. **Қорғағыш жерге тұйықтауды қамтамасыз ету**
   Осы өнім сөреге орнатылғанда және сөредегі розеткадан қуат берілгенде розетка жарамды қорғағыш жерге тұйықтау қосылымымен қамтамасыз етілгенін тексеріңіз.

3. **Сөренің ішкі ауа температурасы**
   Осы өнім сөреге орнатылғанда сөренің ішкі ауа температурасы осы өнімнің көрсетілген шегінде екенін тексеріңіз.

4. **Біркелкі емес механикалық жүктемеге байланысты қауіпті жағдайға жетуді болдырмау**
   Осы өнім сөреге орнатылғанда біркелкі емес механикалық жүктемеге байланысты сөренің қауіпті жағдайға жетпейтінін тексеріңіз.

5. **Жабдықты жабдықтың жұмыс температурасын ескере отырып орнатыңыз**
   Жабдықтың жұмыс температурасын пайдаланушы нұсқаулығындағы техникалық сипаттамалардан қараңыз.

6. **Орнатуды орындау кезінде тиісті жылу шығаруды және таратуды алу үшін қабырғалардан келесі бос орынды сақтаңыз.**

   Оң, сол: 4 см немесе көбірек
   Арты: 10 см немесе көбірек

Орнату кезінде орнату аумағы желдету және қызмет көрсетуді есепке ала отырып көзделуі тиіс.
- Сол және оң жақ бүйір панельдердегі желдету тесіктерін және желдеткіш саңылауларын бөгемеңіз.
- Құрылғы айналасында желдету үшін бос аралық қалдырыңыз.
- Жұмыс ауқымын қамтамасыз ету үшін құрылғының артқы жағында 40 см артық аралықты қалдырыңыз.

Құрылғы үстел немесе оған ұқсас бетке орнатылғанда, сол және оң жағынан 4 см аралықты қалдырыңыз. Құрылғының үстінен 40 см не одан артық аралықты қалдыру қызмет көрсету операциялары үшін ұсынылады.

ЕСКЕРТУ
1. Мүмкін болса, мақұлданған және әр елдің қауіпсіздік ережелеріне сай Қуат сымын (3-өзекті желі сымы) / Құрылғы коннекторын / Жерге тұйықтау түйіспелері бар айыр штепсельді пайдаланыңыз.
2. Тиісті көрсеткіштерге (Кернеу, ампер) сай Қуат сымын (3-өзекті желі сымы) / Құрылғы коннекторын / Айыр штепсельді пайдаланыңыз.

Егер жоғарыдағы Қуат сымын / Құрылғы коннекторын / Айыр штепсельді пайдалану туралы сұрақтарыңыз болса, білікті маманға жүгініңіз.

Осы нұсқаулықта анық түрде бекітілмеген кез келген өзгерту немесе модификация осы жабдықты пайдалану құқығыңызды жоюы мүмкін.

Бұл құрылғыны тұрғын аумақта пайдалануға болмайды.

Сақтық ескерту
Осы құжатта көрсетілгеннен басқа басқару тетіктерін немесе реттеулерді пайдалану, я болмаса, процедураларды орындау қауіпті сәулелену әсеріне әкелуі мүмкін.

Сақтық ескерту
Осы өніммен бірге оптикалық құралдарды пайдалану көзге әсер ету қауіпін арттырады.

EAC

ОПТИКАЛЫҚ ДИСК АВТОМАТТЫ ҚОЙМАСЫ

Дайындаушы:Сони Корпорейшн

Мекен-жайы:1-7-1 Конан, Минато-ку,
Токио108-0075, Жапония

Жапонияда жасалған

Кеден одағы жеріндегі шетелден әкелуші
«СониЭлектроникс» ЖАҚ, Ресей, 123103,
Мәскеу, Карамышевский өтпе көшесі, 6

XDJ-1000 оптикалық диск автоматты қоймасы — Оптикалық диск жетегі құрылғысымен және себеттердегі дискілерді сақтау слоттарымен жабдықталған Оптикалық диск автоматты түрде ауыстыру жүйесі. Ол бірнеше Оптикалық диск деректерді оқудың және оларға деректерді жазудың тиімді құралын қамтамасыз етеді, жазылған материалды өңдеуді және мұрағатталған/тасушы деректерін өңдеуді оңтайландырады. Кітапхана әрекеттері веб-шолғышта орындалатын кірістірілген веб-қолданбаны пайдаланып орындалады.

Қуат көзі	100 В - 240 В айнымалы ток, 50 Гц/60 Гц
Қуат тұтыну	170 Вт
Салмағы	28 кг (дискілерді қоспағанда)
Өлшемдері (Е × Б × Т)	424 × 220 × 645 мм (шығыңқы жерлерді қоспағанда)

Қосалқы құралдар
Орнату нұсқаулығы (1)
Пайдалану нұсқаулығы (1)
RFID тегтері (30)

Құрылғыдағы немесе орамадағы 6 цифрлық нөмірлер өндіру жылын және күнін (жжжж-аа немесе аа-жжжж, мұндағы ж және а — сәйкесінше жыл және ай) көрсетеді.
Я болмаса, сипаттама <Ай, Жыл> түрінде болуы мүмкін.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。
従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.
Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

本手册中包含的信息属于Sony Corporation公司所有，只有购买本手册中所述设备的消费者才可使用。
在未获得Sony Corporation明确书面许可的条件下，Sony Corporation禁止任何人对本手册中的任何部分进行复制，或者出于任何目的使用本手册中的任何内容，但为操作或者维护此手册中所述的设备除外。

商標について

- Microsoft、Windows および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac OS および Safari は、米国 Apple, Inc. の商標または登録商標です。

Trademarks

- Microsoft, Windows and Internet Explorer are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and other countries.
- Mac OS and Safari are trademarks or registered trademarks of Apple, Inc.

商标

- Microsoft，Windows和Internet Explorer是Microsoft Corporation在美国及其他国家/地区的注册商标。
- Mac OS和Safari是Apple，Inc.的商标或注册商标。

出版日期：2015年2月

XDJ-1000(SY)
4-417-558-**06** (1)

Sony Corporation
http://www.sony.net/

Printed in Japan
2015.2 32
© 2012